

目次は6・7ページです

BSチューナー内蔵
ビクターフラットビジョン

型名 **AV-29HF90**

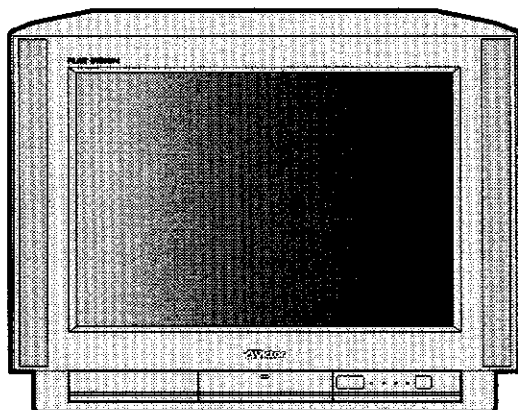
△ご使用の前に**安全上のご注意**(2～5ページ)を必ずお読みください。

There are important safety precautions on pages 2 to 5 in this instruction booklet. Please have someone who reads Japanese explain them to you.

お買い上げいただきありがとうございます

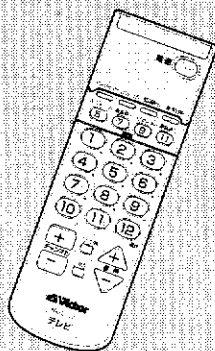
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。



付属品を確認してください。

●万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。



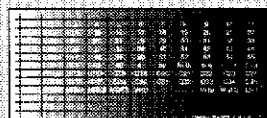
リモコン
(RM-C192)



単4電池 2本
(動作確認用)



アンテナコネクター



局名シール

お使いになる前に

使い方の

くわしい
使い方

設定

接続と準備

お困りな
場合の
お問い合わせ先

安全上のご注意

「安全上のご注意」は、テレビ全般に共通する内容を記載しています。

「安全上のご注意」の絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。

これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



警告

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。



注意

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容です。十分注意してください。

絵表示の説明

●注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意



指をはさまれないよう注意



感電注意

●してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止



水場での使用禁止



ぬれ手禁止



分解禁止



接触禁止



水ぬれ禁止

●必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号



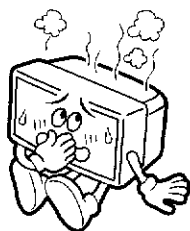
プラグをコンセントから抜く



警告

万一、次のような異常が発生したときは

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- テレビの内部に水や物が入ってしまったとき。
- テレビを落したり、キャビネットが破損したとき。



このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ているときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

転倒防止の処置をしてください

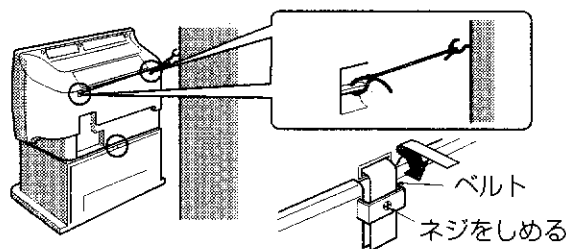
地震などの非常時の安全確保と、事故を防止するために、次のような処置をしてください。

製品専用のテレビ台を使用するとき

転倒防止用部品を使って固定してください。

壁や柱などに固定するとき

テレビ後面左右の穴を利用し、市販の丈夫なひもなどで結んでください。柱や壁は、確実に固定できる場所を選んでください。



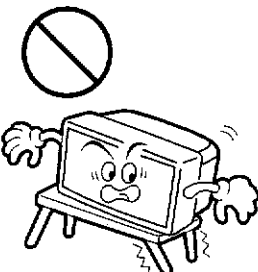
※説明図は実際の外観と異なることがあります。

警告

設置するときの警告

●不安定な場所に置かない

ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。



●指定の電源電圧（交流100V）以外で使えない

表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

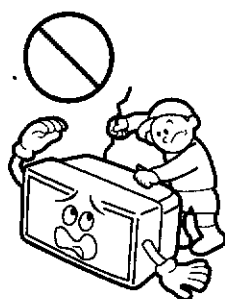


警告

使用するときの警告

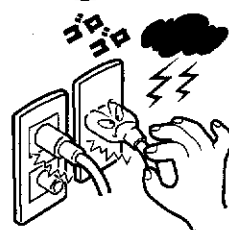
●テレビ内部に物を入れない

金属や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



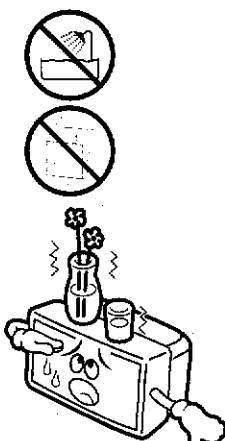
●雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない

感電の原因となります。



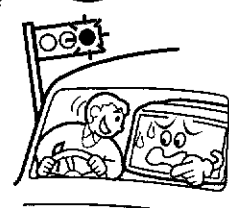
●テレビに水をかけない

風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。水などの入った容器（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、テレビの上に置かないでください。また、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用中はご注意ください。



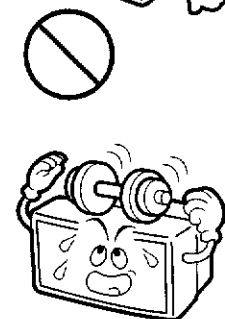
●自動車などの運転中や歩行中はテレビを見ない

交通事故や転倒の原因となります。



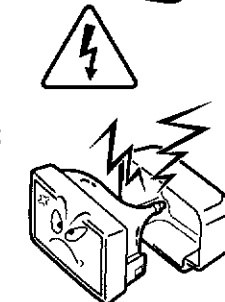
●テレビの上に物を置かない

重いものを置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



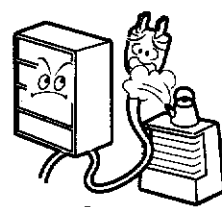
●テレビの裏ぶたは外さない

テレビ内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



●電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり・無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。火災・感電の原因となります。電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



安全上のご注意(つづき)

「安全上のご注意」は、テレビ全般に共通する内容を記載しています。



警告

使用するときの警告(つづき)

●テレビを改造しない

火災・感電の原因となります。



●ボタン電池の取り扱いに注意する(ボタン電池使用機器の場合)

ボタン電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様があやまって飲みこんだ場合は、ただちに医師と相談してください。



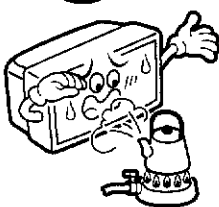
注意

設置するときの注意

●次のような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

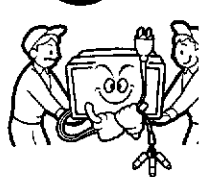
- ・湿気やほこりの多いところ
- ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- ・熱器具の近くまた、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやブラウン管が変質することがあります。



●移動するときは接続コード類を外す

コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線などの接続コードははずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。

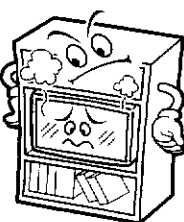
また、テレビは重いので必ず2人以上で持ってください。



●テレビの通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

- ・壁や家具などから10cm以上離す
- ・押し入れ、本箱など狭いところに入れない
- ・じゅうたんや布団などの上に置かない
- ・テーブルクロスなどを掛けない
- ・あお向け、横倒し、逆さまにしない



●キャスター付きテレビ台に乗せるときは、キャスターを固定する

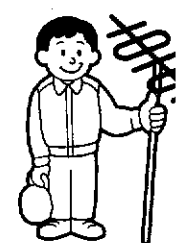
キャスター止め(受け皿など)で動かないようにしてください。けがの原因となることがあります。



●アンテナ工事は販売店に依頼する

技術と経験が必要ですので、販売店に依頼してください。

- ・倒れても電線に触れない場所に設置するよう依頼してください。感電の原因となることがあります。
- ・BS、CS放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けるよう依頼してください。

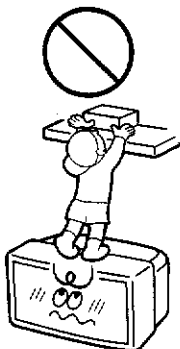


⚠ 注意

使用するときの注意

●テレビに乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



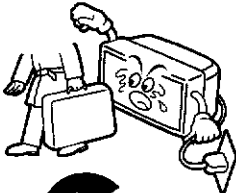
●カセットテープの挿入口から手や物を入れない(ビデオ内蔵テレビの場合)

内部の機構で手が挟まれます。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



●長期間テレビを使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



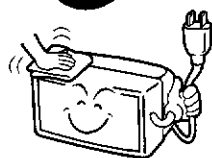
●レーザー光源をのぞきこまない(ビデオCD内蔵テレビの場合)

レーザー光が目にあたると視力障害を起す原因となることがあります。



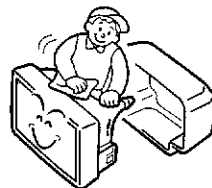
●お手入れをするときは電源コードを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。



●5年に一度はテレビ内部の掃除を販売店に依頼する

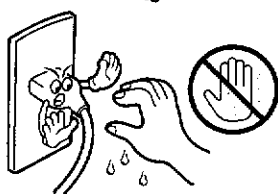
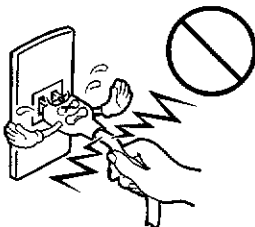
テレビの内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。



●電源コードは電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。

また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



●乾電池の使い方に注意する

電池は間違った使い方をすると、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

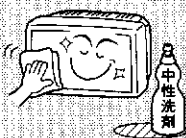
- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- ・種類の違う電池を混ぜて使わない
- ・電池ケースのプラス(+)とマイナス(-)の表示どおりに入れる
- ・指定された電池以外は使わない



お手入れのしかた

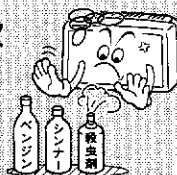
●キャビネットやブラウン管面の汚れは

柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。



●キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

- ・シンナーやベンジンでふかない
- ・殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ・ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない



目次

本書には、6つの検索方法があります。目的や状況に応じて効率良く説明を探してください。

はじめて
使用するとき

P.8

目次から探す

P.6、P.7
(このページです)

テレビやリモコンの
ボタン位置から探す

P.14～P.17
各部のはたらき
と参照ページへ

メニュー画面から
探す

P.12、P.13

症状やメッセージ
から探す

P.54～P.57

用語から探す

P.60

お使いに
なる前に

付属品を確認してください	3
安全上のご注意	
目次	
テレビを見るまえに	
メニューの基本操作	
各部のはたらきと参照ページ	14～
ふだんの使い方	18～

ふだんの
使い方

くわしい
使い方

電源を自動的に切る	
オフタイマー	
BSの独立音声放送を聴く	
BS音声の切換	
BS機能のないビデオでBSを録画する	
BSジャック	
BS音声の切換	
チャンネル合わせ	
チャンネル合わせをする	
チャンネル合わせした内容を変更するには	
CATV（ケーブルテレビ）を見るときは	
CATVチャンネルを直接選べるようにする	

設定

設定

BS設定	30
BSアンテナの入力レベルを確認するには	30
BSアンテナ（コンバーター）への電源供給の設定をする	31
ビデオ2入力端子の設定をする	32
映像調節	33
お好みの映像に調節する	33
音声調節	34
音質を調節する	34
節電設定	35
節電機能の種類	35
節電する	35
おトク機能を個別に設定するには	36
E.E. センサー効果を確かめるには	36
テレビの消し忘れを防ぐには	37
端子の設定	38
コンポーネント映像入力端子を使うための準備	38
ビデオ1からの信号をモニター出力させるには	39
ゴーストを低減する	40・41
アンテナの接続	42
VHF、UHF アンテナをつなぐには	42
BS アンテナをつなぐには	44
外部機器を接続する	46
ビデオムービーの接続	47
ビデオデッキの接続	47
BS 内蔵ビデオデッキの接続	47
ビデオデッキとBS デコーダーの接続	48
BS 内蔵ビデオデッキとBS デコーダーの接続	48
ビデオデッキとMUSE-NTSC コンバーターの接続	49
BS 内蔵ビデオデッキとMUSE-NTSC コンバーターの接続	49
ビデオデッキとBS デコーダーとMUSE-NTSC コンバーターの接続	50
BS 内蔵ビデオデッキとBS デコーダーとMUSE-NTSC コンバーターの接続	51
DVD プレーヤーの接続	52
D 端子をもった機器との接続	53
故障かな？と思う前にまず確かめて	54
症状から探す	54
こんなメッセージが表示されたら	56
保証とアフターサービス	58
用語索引	60
用語解説	61
地域番号表	62
主な仕様	66

接続と 準備

故障かな？ 索引／地域 番号表

テレビを見るまえに

はじめてこのテレビをご使用になるときは、以下の手順にしたがって、準備を行ってください。

1 付属品を確認する

- 本書の表紙をご覧ください。不足しているものがないか、確認してください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

6 テレビの設定をする

- ☐チャンネル合わせ (P.26)
- ☐BS設定 (P.30)
- 設定をはじめる前に、9ページから13ページをお読みになりメニューの基本操作を覚えてください。
- BS番組をご覧にならない場合は「BS設定」を行う必要はありません。

2 アンテナをつなぐ

- P.42～P.45をご覧ください。

5 電源プラグを差し込む

- 家庭用コンセント (交流100V) に差し込みます。

3 リモコンに電池を入れる (P.17)

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使い方、6か月から1年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなることがあります。操作しにくくなった場合は交換してください。

4 ビデオやBSデコーダーなどの機器を接続する (P.46)

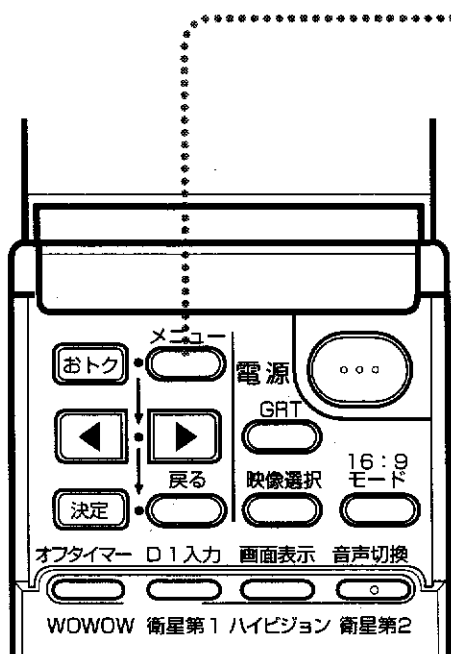
- 接続する機器の取扱説明書もお読みください。
- 接続の際には端子についての重要な情報が書いてありますので15ページの「各部のはたらきと参照ページ」もお読みください。

メニューの基本操作

お使用に
なる前に

メニューは「映像調節」や「チャンネル合わせ」などのテレビの設定を行うときに使います。ここでは、メニューの基本的な操作方法を説明します。テレビの設定を行う前に9ページから13ページをお読みいただくと、よりスムーズに設定を行うことができます。

1 メニューを表示する



(注) このイラストは「ピクチャー」の項目が表示されたときの例です。

- もう1度メニューボタンを押すとメニューを終了します。
- メニューの構成は12ページをご覧ください。

メニューを終了するとき
最後に選んでいた項目が記憶されます。
次にメニューボタンを押すと最後に記憶した項目が表示されます。

メニュー画面の各部の名称とはたらき

画面アイコン

- ・メニュー画面を切り換えるときの目安としてご使用ください。

映像設定の表示

- ・映像設定のグループが表示されているときに、映像選択ボタンで選んだ映像設定が表示されます。

グループ名

メニュー項目と設定値

- ・項目名と設定値、または状態が表示されます。

簡易操作説明

- ・簡単なメニューの操作説明が表示されます。

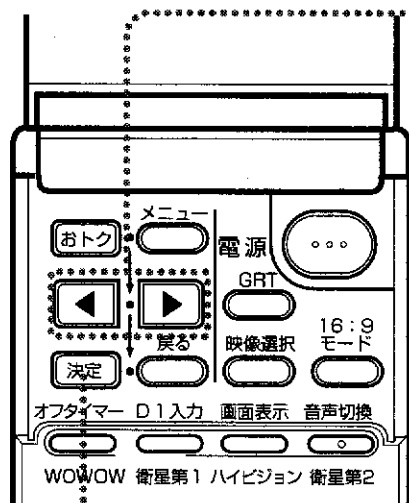
メニュー画面枚数

- ・全メニュー画面の何枚目かが表示されます。

手順2へ進む
(次ページへ)

メニューの基本操作 (つづき)

2項目を選ぶ



・押す度に項目が
ひとつ進みます。



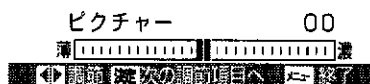
・押す度に項目が
ひとつ前へ戻ります。

【ヒント】メニュー項目の表示される順番とメニュー構成は、
12・13ページをご覧ください。

3決定する



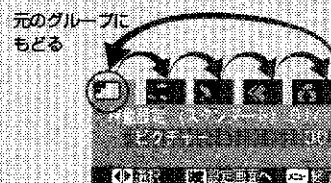
・押すと調整画面が表示されます。



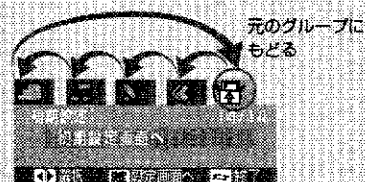
メニュー画面をもっと効率的に表示するに

・◀または▶ボタンを押したまま保持します。
メニュー項目が連続して切り換わりはじめます。
グループが切り換わるころから、グループごとに
スキップさせることができます。

▶ボタンを押したまま保持すると



◀ボタンを押したまま保持すると



4 調節する



- ・押すと調整値が1ずつ増加し、レベルメーターが右に移動します。また、項目によっては、調整値ではなく設定状態が切り換わります。



- ・押すと調整値が1ずつ減少し、レベルメーターが左に移動します。また、項目によっては、調整値ではなく設定状態が切り換わります。



「戻る」ボタン

- ・調節画面（あるいは設定画面）からメニュー項目を選択する画面に戻りたいときに押します。

「決定」ボタン

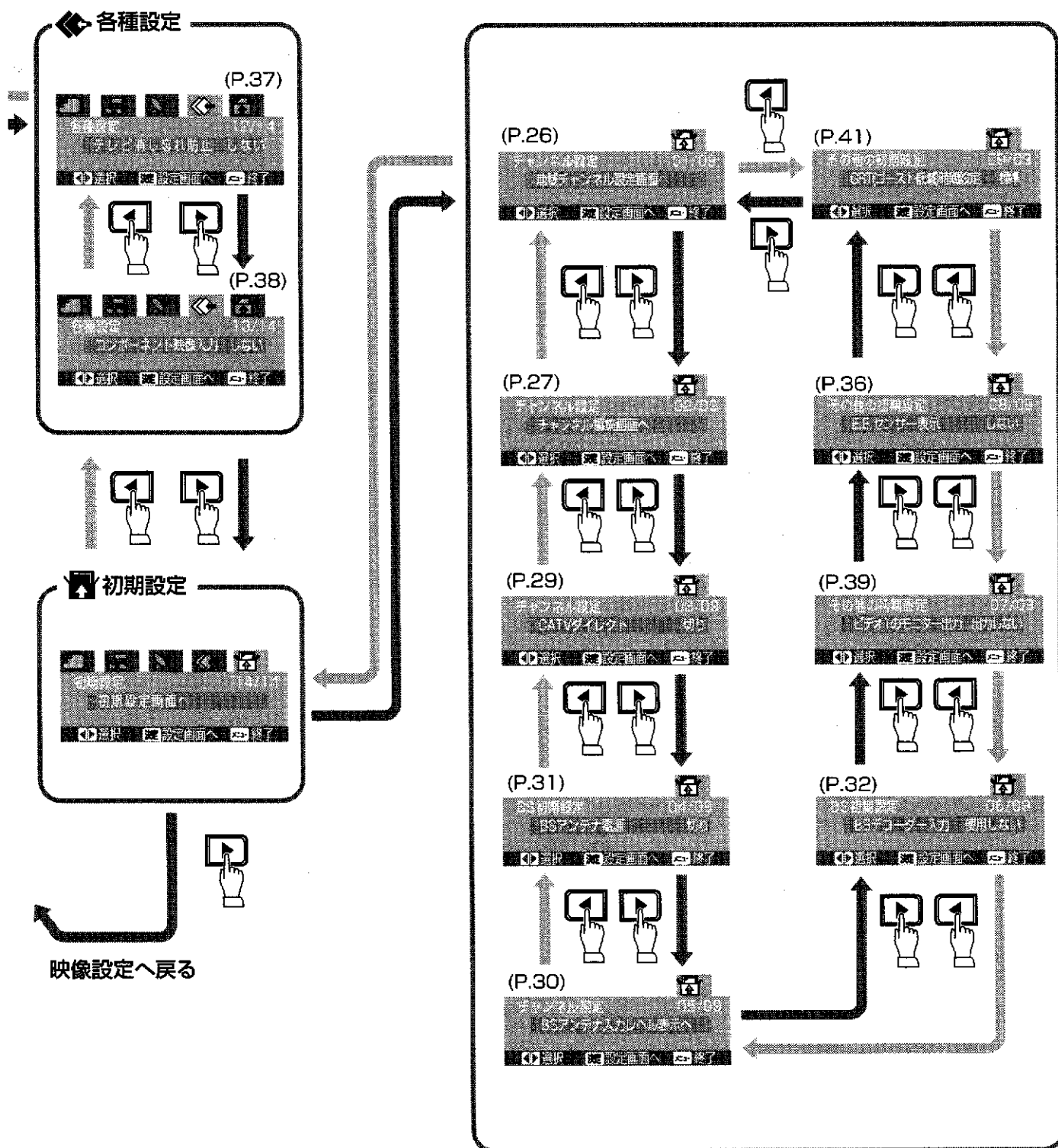


- ・調節画面（あるいは設定画面）のとき、「決定」ボタンを押すと次の調節項目へ進むことができます。



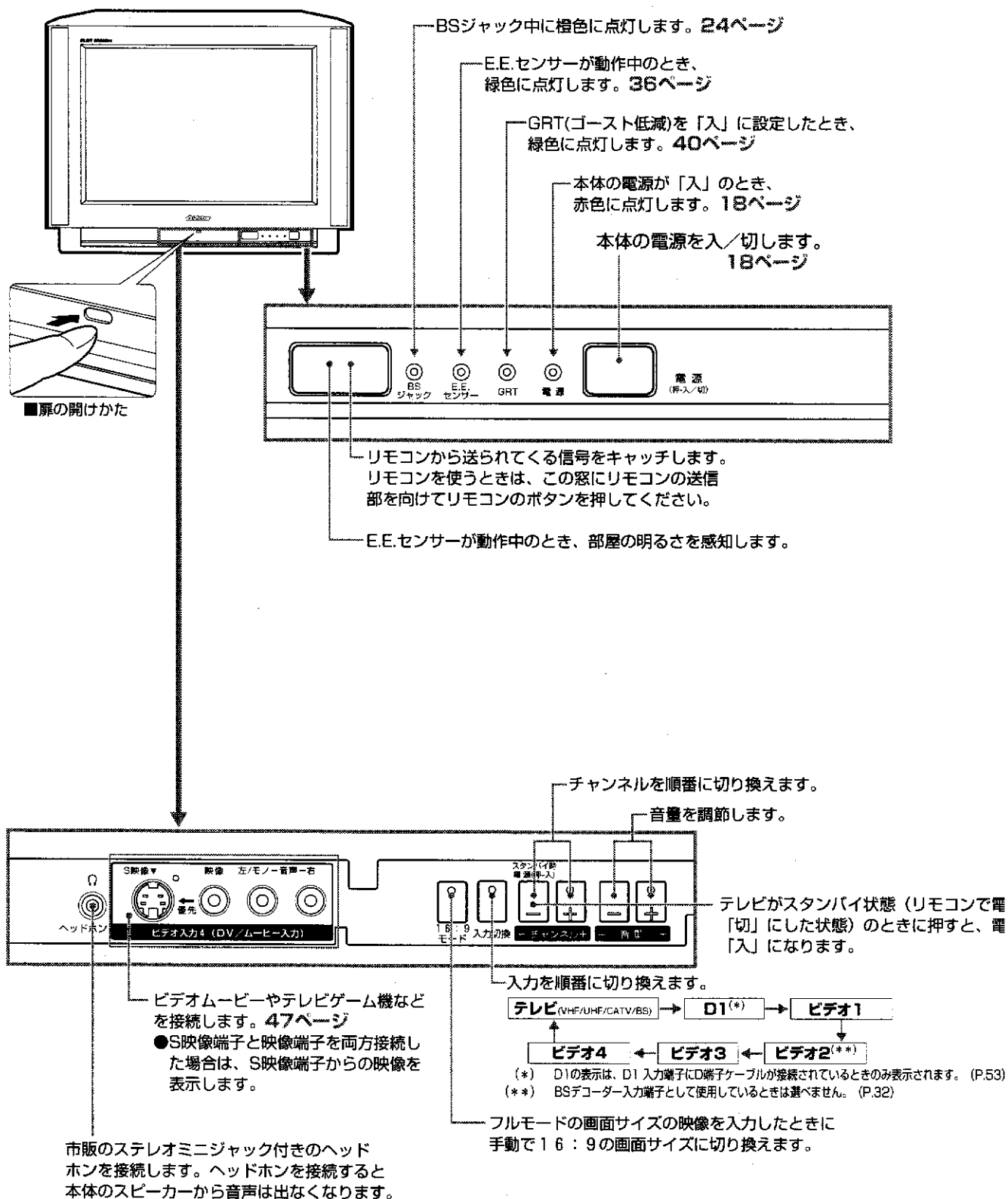
●本機のメニュー構成は次のようになっています。



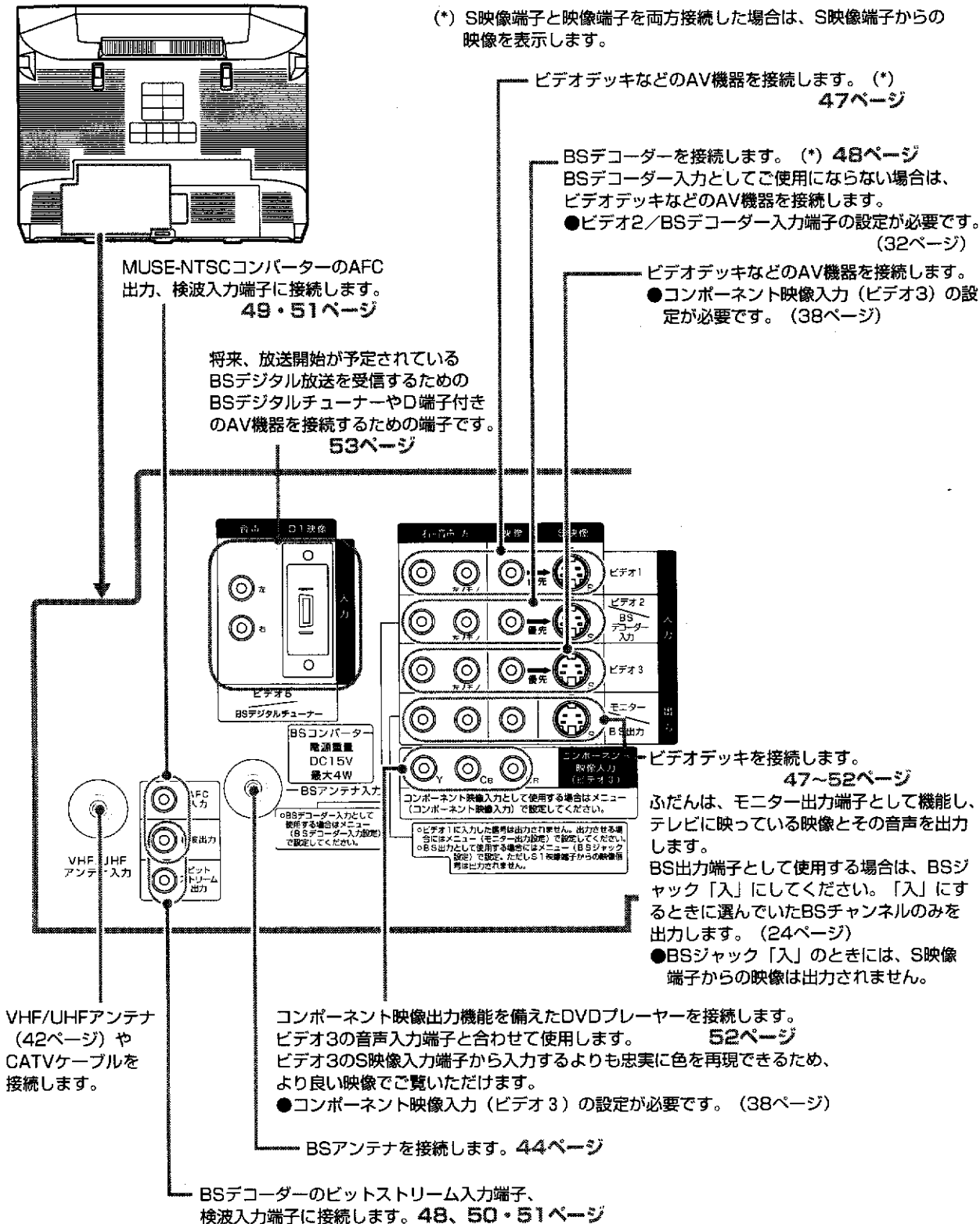


各部のはたらきと参照ページ

テレビ前面

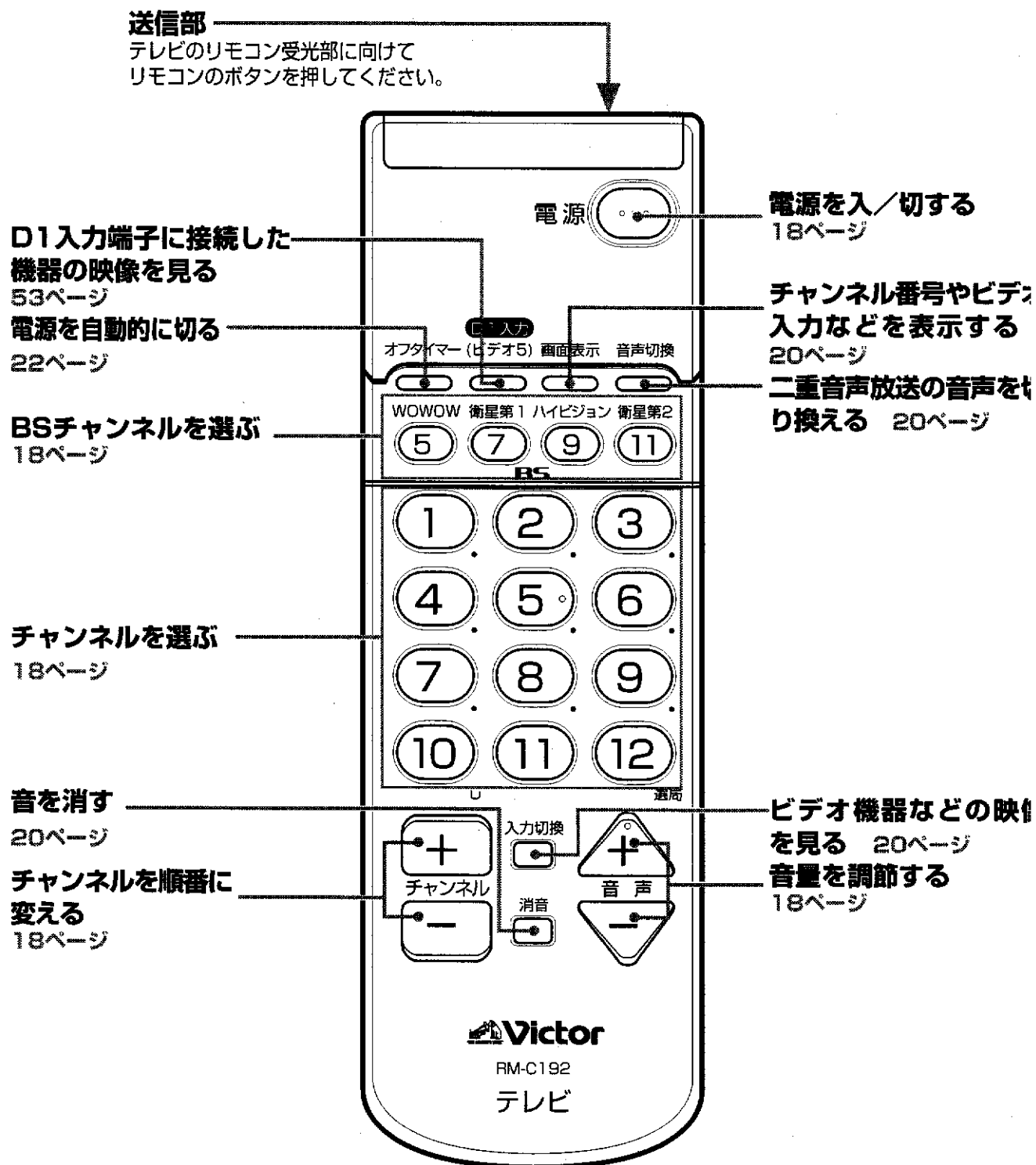


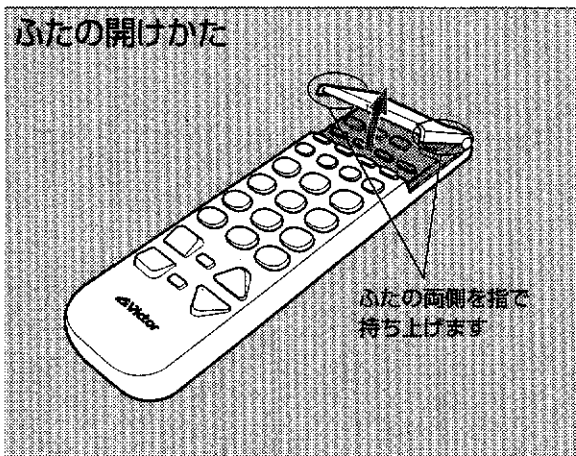
テレビ後面



各部のはたらきと参照ページ (つづき)

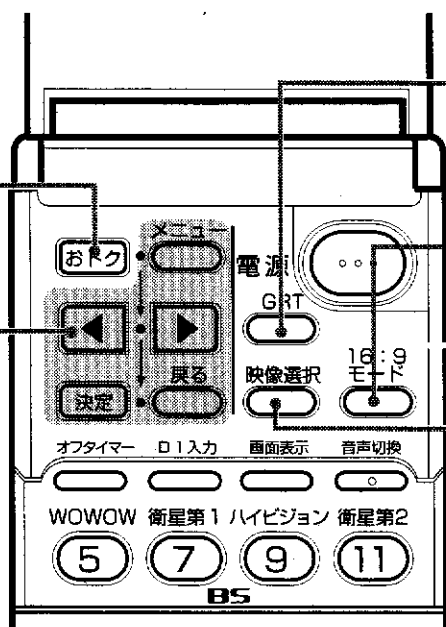
リモコン





節電機能の組み合わせを設定する 35ページ

メニュー機能を操作する 9ページ



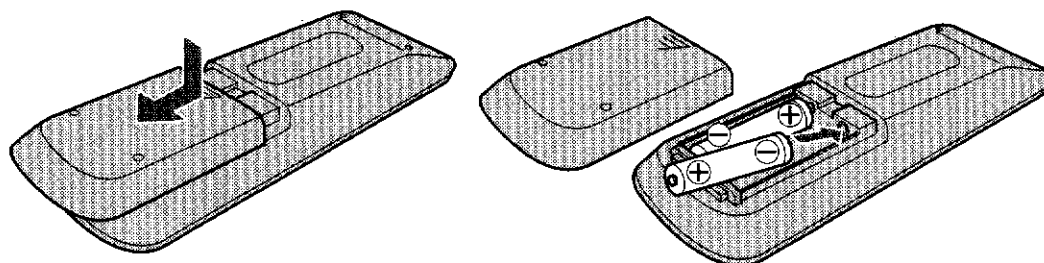
今見ているチャンネルのゴースト低減設定を切り換える 41ページ

フルモードの画面サイズの映像を表示したときに手動で画面サイズを16:9に切り換えます。 21ページ

状況に合わせて最適な映像設定を選ぶ 21ページ

リモコンに電池を入れる

単3乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の－（マイナス）側を先に入れてください。

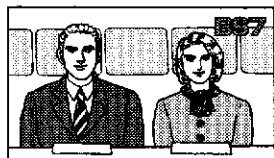


ふだんの使い方

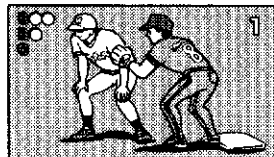
1
電源プラグを
コンセントに差す

4
チャンネルを選ぶ

●BSを見るとき



●VHF/UHF/CATVを
見るとき



チャンネルの選び方には、
2つの方法があります。29ページの
「CATVダイレクト設定」により、
チャンネルの選び方が変わります。
CATVダイレクト設定を「入り」に
したときは、2桁の数字を入力して
選びます。
(詳しくは29ページをご覧ください。)

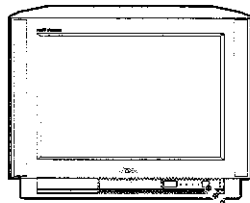
順番にチャンネルを選ぶ

チャンネル+

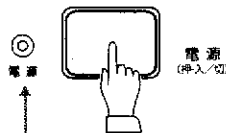
→1→...→12→BS1→...→BS15→

チャンネル-

←1←...←12←BS1←...←BS15←



2
電源を
スタンバイ状態にする



電源ランプが赤く点灯していなかったら、
本体の電源ボタンを押し、スタンバイ状態に
します。電源ランプが点灯していないときは
リモコンで操作できません。

3
電源を入れる



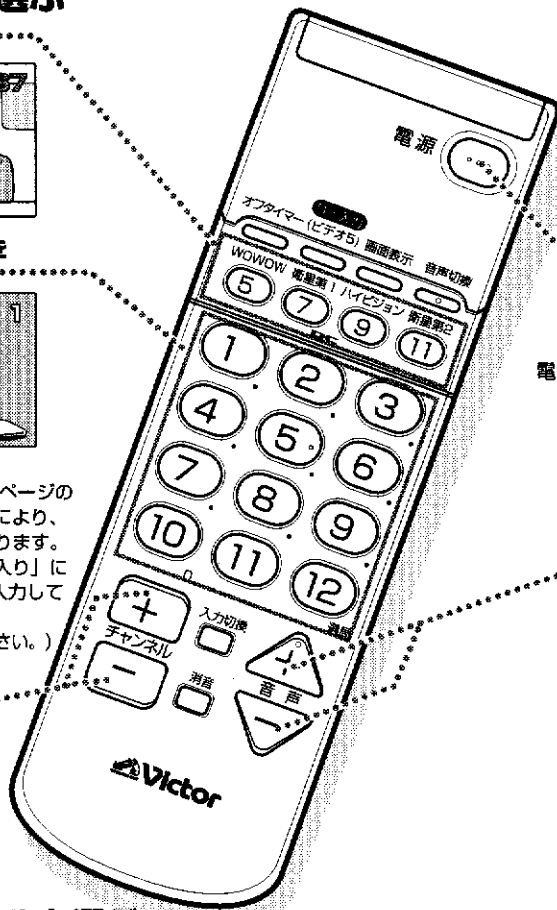
●本体前面の「チャンネル
ボタン」を押しても、テレビ
の電源を「入」にすることが
できます。

5
音量を調節する

音が大きくなる



音が小さくなる



ゼロワット
本体電源を使えば待機中は0W

● 本体の電源ボタンで電源を切ると消費電力はゼロワットになります
リモコンの電源ボタンを押して電源を切ったときは、マイコンが動作している待機状態になります。ほんのわずかですが電力を消費しています。待機状態の消費電力が気にならない場合や、本体の電源ボタン操作をしたくないときは、リモコンの電源の操作をしてください。

テレビをより良い映像でお楽しみいただくために

～設定・調節のアドバイス～

テレビの絵が明るすぎたりしていませんか？

このテレビのお買い上げ時の設定は、メリハリのきいた絵になっています。ご家庭の環境に適した映像や効果的な省エネ（節電）をするために以下の2つの設定、調節をされることをおすすめします。

1. 映像調節を選びましょう。（取扱説明書 P.21 参照）

ふだんは「スタンダード」でご覧になるのをおすすめします。

お買い上げ時の設定は「ダイナミック」になっています。

映画をご覧になるときは「シアター」、ゲームを楽しむときは「ゲーム」をお選びください。

2. 節電機能を設定しましょう。（取扱説明書 P.35 ～ P.37 参照）

ふだんはおトク機能を「すべて設定する」にしてご使用になることをおすすめします。節電機能の一つとして「E.E. センサー機能」がはたらきます。テレビのまわりの明るさにあわせてテレビの画面の明るさを調節します。目にやさしく、省エネにもなります。

お買い上げ時の設定は「設定しない」になっています。

「選んで設定する」にしてE.E. センサーを「入り」に設定しても同様の効果があります。

電源を入れるときのポイント

主電源を切ったときの状態によって動作が異なります。

- テレビ放送やビデオが映っている状態でテレビ本体の電源ボタンで主電源を切ったときは、次にテレビ本体の電源ボタンを押しただけで電源が入ります（テレビ放送やビデオが映るようになります）。
- リモコンの電源ボタンで電源を切った状態でテレビ本体の電源ボタンの主電源を切ったときは、次にテレビ本体の電源ボタンを押しただけでは電源は入りません（テレビ放送やビデオが映りません）。リモコンの電源ボタンかテレビ本体のチャンネルボタンを押して電源を入れてください。

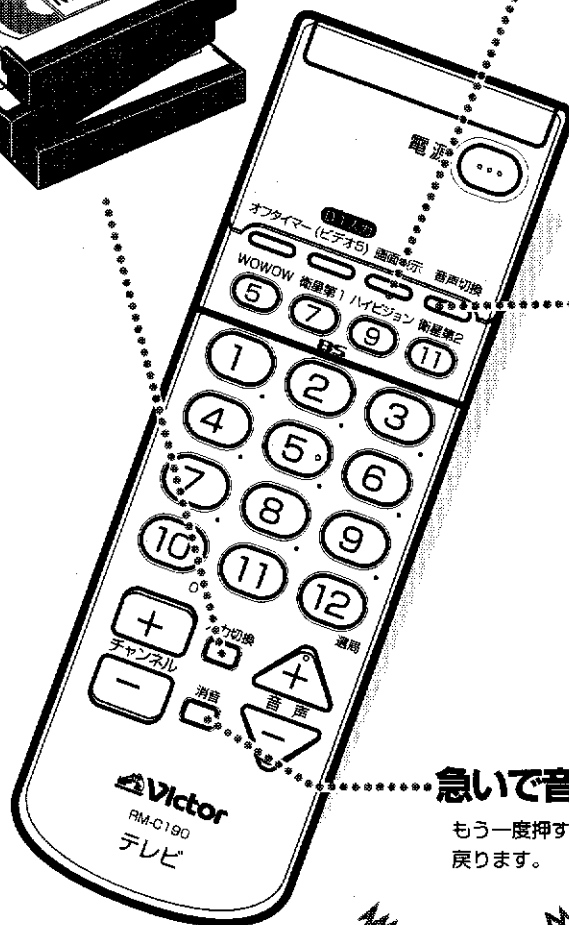
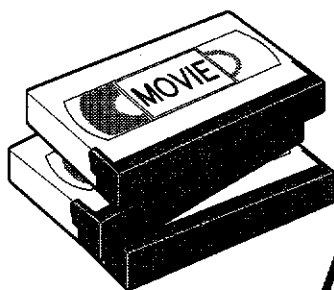
ふだんの使い方 (つづき)

ビデオ画面に切り換える

→ D1* → ビデオ1 → ビデオ2**
 テレビ ← ビデオ4 ← ビデオ3 ←

* D1入力は、D端子にD端子ケーブルが接続されていないときは、飛び越すようになります。

** BSデコーダーをお使いのときは、ビデオ2端子が使えなくなるため、ビデオ2入力を飛び越すようになります。



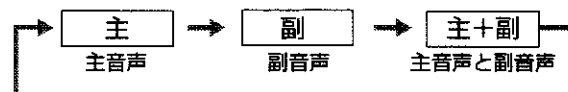
チャンネル番号やビデオ入力などを表示する



チャンネル表示 ←→ 表示を消す
 (あるいはビデオ入力表示など)

●映像が映っていないときは、表示を消すことはできません。

二重音声放送のとき音声を切り換える

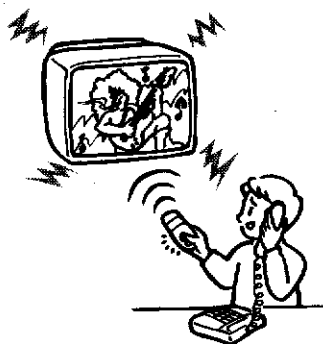


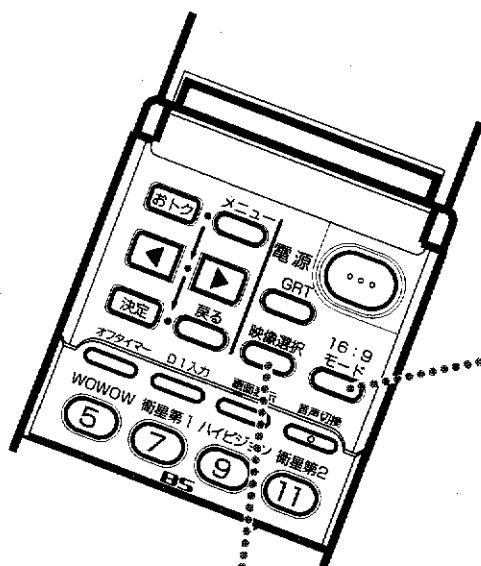
●ステレオ放送中に雑音が入るときは音声切換ボタンを押して、音声をモノラルにすると聞きやすくなります。

●WOWOWなどのBS有料放送の音声はBSデコーダー側を選んでください。

急いで音を消す

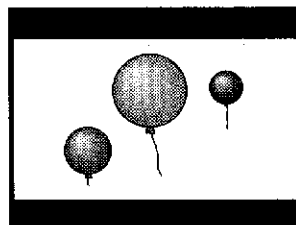
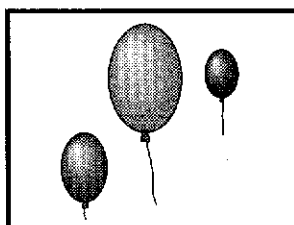
もう一度押すと元の音量に戻ります。





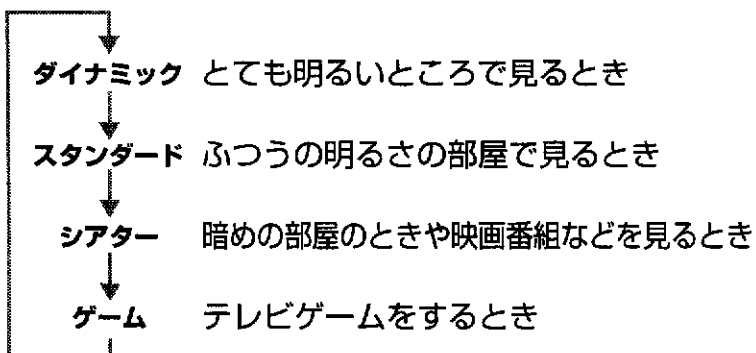
画面サイズを16:9にする

MUSE-NTSCコンバーターを使ってハイビジョン番組をご覧になるときなど、フルモードの映像信号を入力したときに画面サイズが16:9に切り換わらない場合、画面サイズを手動で16:9に切り換えることができます。



フルモードの映像信号は、縦長に映ります。

ご覧になる部屋の明るさや使用目的に合わせて最適な映像設定を選ぶ

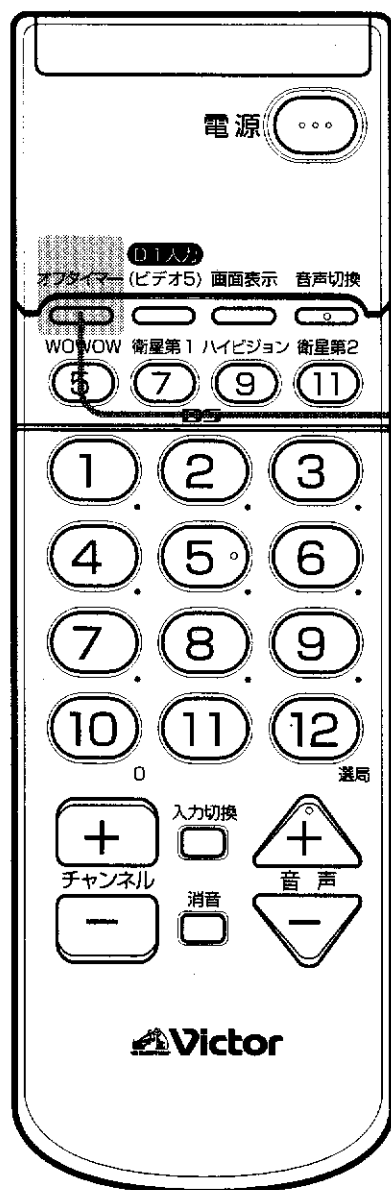


●それぞれの映像設定を自分好みの設定に微調整したいときは「お好みの映像に調節する」をご覧ください。(P.33)

映像の見え方について

このテレビはフルモードの画面サイズ選択機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。

電源を自動的に切る



オフタイマー
ボタン

オフタイマー

ワンタッチで何分後に電源を切るか設定できます。

オフタイマー



押す度に設定時間が切り換わります

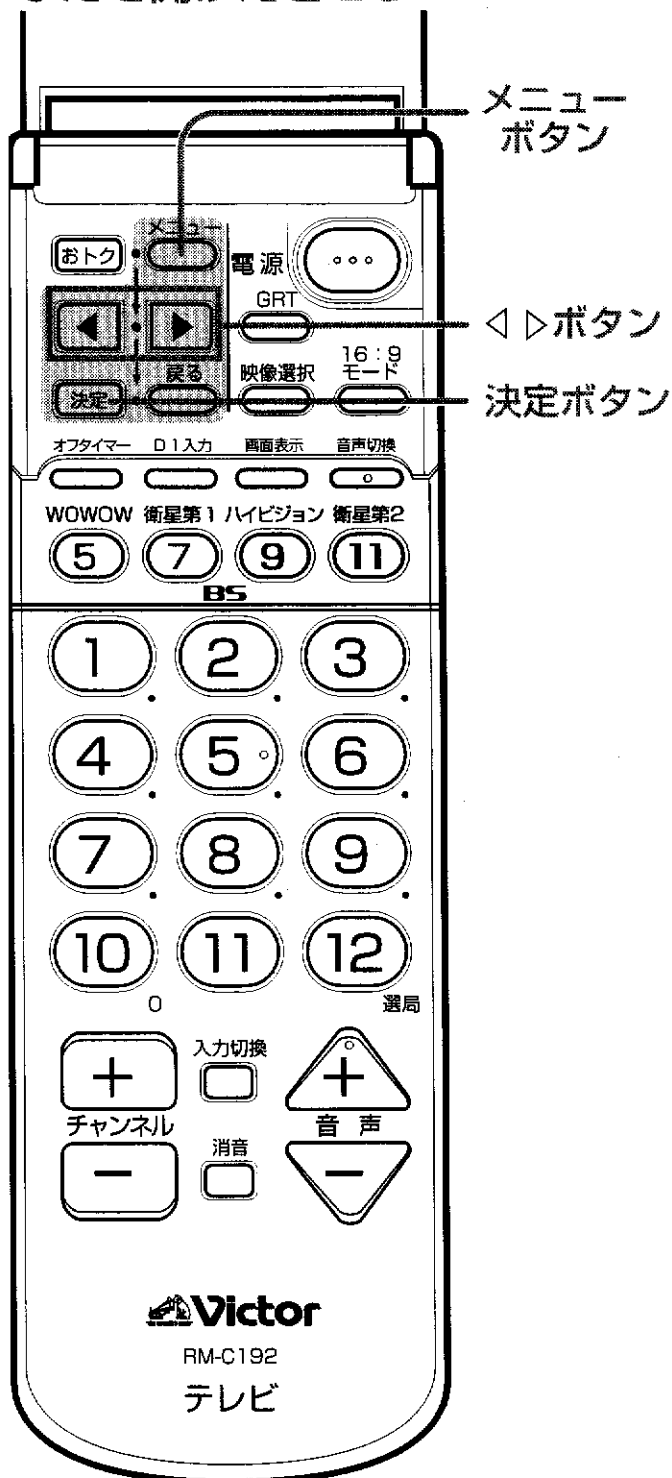


あと何分で電源が切れるか、画面左」
に表示されます。

- 設定した時間を変更するには
オフタイマーボタンを押して時間を設定し直します。
- キャンセルするには
オフタイマーボタンを押して、「オフ」を選びます。

BSの独立音声を聴く

ふたを開けたところ



BS音声の切換

メニュー 「TV/独立音声」

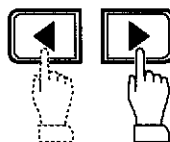
- テレビ画面とは関係ない、音声だけの番組を独立音声とよびます。独立音声が発送されているとき、テレビ画面の音声(TV音声)と独立音声を切り換えます。
- St.GIGAは、BS5チャンネルの独立音声として放送されています。無料放送中は、このボタンでWOWOWとSt.GIGAの音声を切り換えることができます。(有料放送中はBSデコーダーで操作してください。)

1. メニュー メニューを表示する



【お願い】 はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

2. 「TV/ 独立音声設定」を表示する

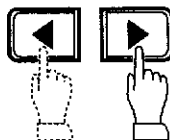


【ヒント】 ▶または◀ をボタンを何度も押し、メニューの11ページまで送ります。

3. 「決定」ボタンを押す



4. 設定を変更する



TV 音声 : テレビ音声を聞くことができます。
独立音声 : 独立音声を聞くことができます。

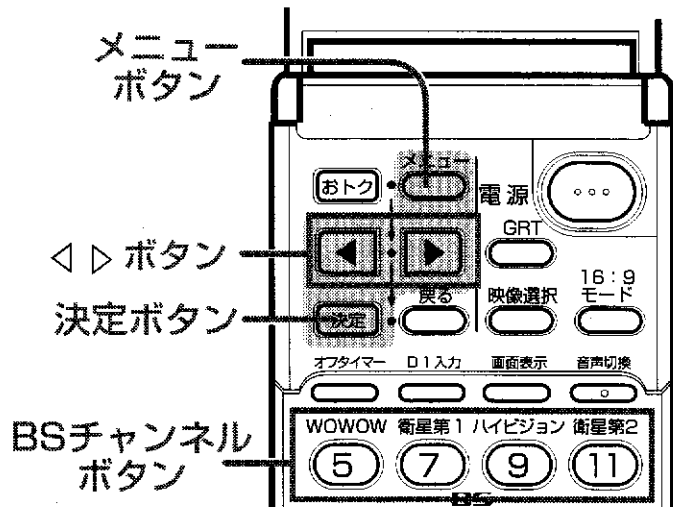
5. メニューを終了する



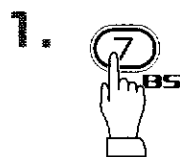
くわしい
使い方

BS機能のないビデオでBSを録画する

ふたを開けたところ

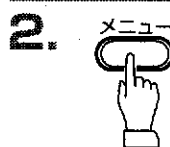


本機のBSチューナーを利用して、BS機能の無いビデオデッキでBSチャンネルを録画するとき 사용합니다。



録画したいBSチャンネルを選ぶ

必要に応じて音声切換 (P.20) や TV/独立音声切換 (P.23) を行います。(BSデコーダーや MUSE-NTSCコンバーターの音声はそれぞれの機器で選びます。)

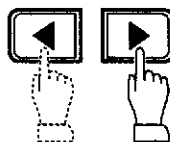


メニューを表示する

【お願い】 はじめてメニューを操作する場合は、9ページから15ページをお読みください。

3.

「BSジャック」を表示する



【ヒント】▷ または◁ をボタンを何度も押し、メニューの10ページまで送ります。

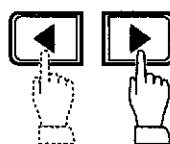
4.

「決定」ボタンを押す



5.

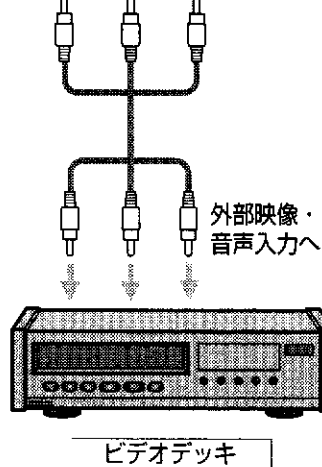
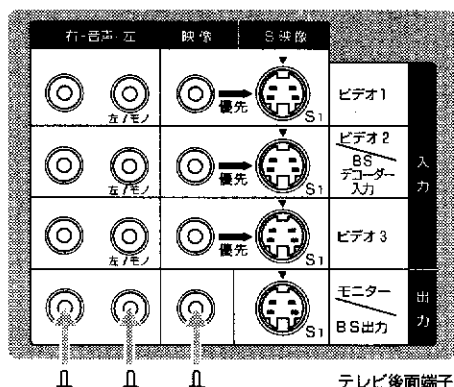
設定を変更する



入り : BSチャンネルが固定され、モニター出力からは手順1で選んだBSチャンネルの映像と音声が出されます。BSジャック中はテレビ前面のBSジャックランプが橙色に点灯します。

切り : BSジャックは解除され、モニター出力端子からは現在ご覧になっている映像と音声が出されます。

●設定を「入り」にしたとき、S映像端子からは映像信号は出力されません。



5. ビデオデッキで録画をする

- ・ビデオデッキの入力を「外部」に切り換えます。
- ・録画したい番組が始まりましたら、録画ボタンを押します。(ビデオデッキ側の操作については、ビデオデッキの取扱説明書をお読みください。)

7. 録画中に他の番組を見たいときは、チャンネルボタンを押します。(裏番組録画)

- ・BS 以外であれば録画中でもご覧になれます。

8. 録画が終わったら、「BSジャック」の設定を「切り」に戻す

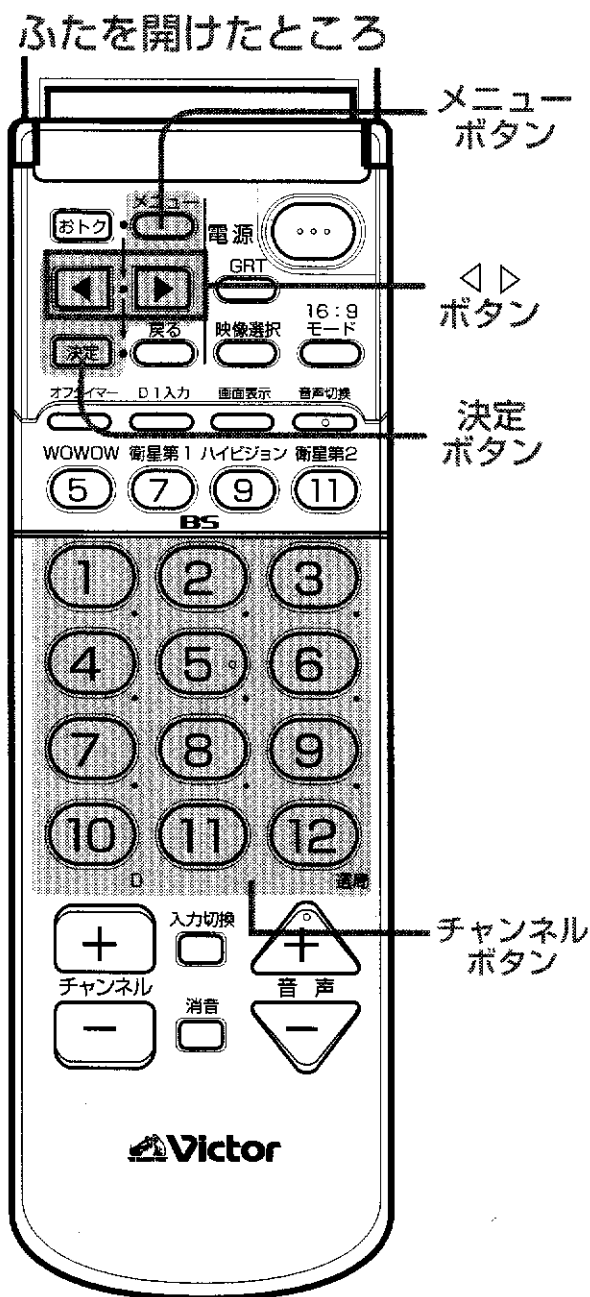
- ・BSジャックが解除され、テレビ前面のBSジャックランプが消えます。

注意

- BSジャック中は、他のBSチャンネルは選局できません。
- BSジャック中は、本体側の電源ボタンで、テレビの電源は切らないでください。電源を切るとモニター出力端子からはBSチャンネルの映像と音声が出られなくなります。

くわしい
使い方

チャンネル合わせ



地域チャンネル設定で、お住まいの地域に合った放送局が設定できないとき

近隣の地域番号を入力して再度チャンネル合わせを行ってください。

工場出荷時の設定に戻すには

地域チャンネル設定を工場出荷時の状態に戻すときは、手順6で地域番号を000に設定してください。

チャンネル合わせをする

メニュー 「地域チャンネル設定」

地域番号を指定するだけで、簡単にしかも一括してチャンネル合わせを行えます。

●地域番号については、62ページの地域番号表をご覧ください。

1. 地域番号を調べる

お住まいの地域に近い地域番号を探します。

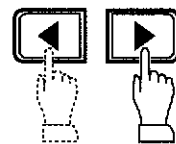
●このとき受信したい放送局が、最も多く割り振られている地域番号を選んでください。

2. メニューを表示する



【お願い】はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

3. 「初期設定画面へ」を表示する



【ヒント】▷または◁をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

4. 「決定」ボタンを押す

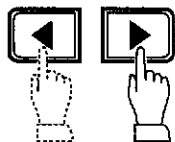


5. もう1度「決定」ボタンを押す



6. 地域番号を入力する

手順1で調べた地域番号が表示されるまで押し続けます。



- チャンネルボタン1から10を押して地域番号を入力することもできます。
- ・10ボタンは数字の「0」として使います。
- ・(例) 23区(042)を入力するとき→0ボタン・4ボタン・2ボタンを押す。

7. 「決定」ボタンを押す



受信チャンネルが設定され、設定結果が表示されます。

チャンネル設定(042) 23区

1:CH 1	2:CH 14	3:CH 3
4:CH 4	5:CH 16	6:CH 6
7:CH 38	8:CH 8	9:CH 42
10:CH 10	11:CH 46	12:CH 12

- 設定結果が表示されたときに、▶または◀を押すと、カーソルがひとつずつ移動して、設定されたチャンネルの放送を画面で確認できます。

- 設定結果の表示中に、▶または◀ボタンで編集したいチャンネルを選び、「決定」ボタンを押すと、次のページの手順5へ飛ぶことができます。

8. メニューを終了する



チャンネル合わせした内容を変更するには

メニュー「チャンネル編集」

チャンネル合わせした内容を変更したり、ひとつずつチャンネル合わせを行うときに使います。チャンネル編集では、次の編集が行えます。

- ・受信チャンネルの追加、変更
- ・画面に表示するチャンネル番号の変更
- ・受信状態が悪いときに、きれいに映すために微調整する「ファイン調整」
- ・チャンネル+/-ボタンを押したときに、スキップさせるかを決める「スキップ設定」
- ・電波の反射によって2、3重に見える映像を補正する「ゴースト低減設定」

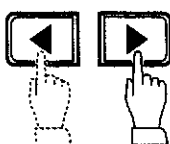
準備:チャンネル編集を行うときは、はじめにテレビ(あるいはBS)チャンネルを選んでおいてください。

1. メニューを表示する



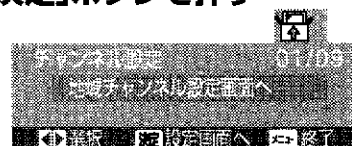
【お願い】はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

2. 「初期設定画面へ」を表示する

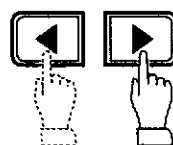


【ヒント】▶または◀をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

3. 「決定」ボタンを押す

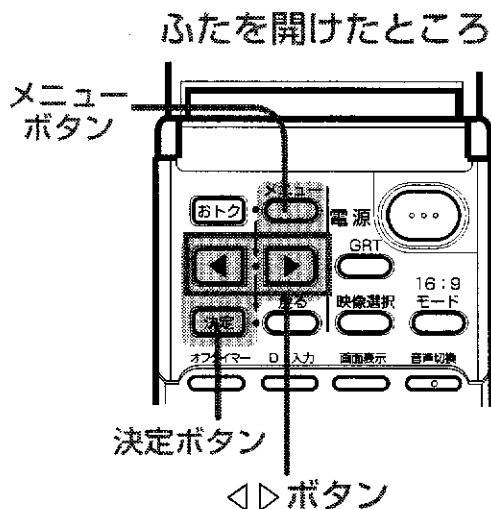


4. 「チャンネル編集画面へ」を表示する



(次ページへつづく)

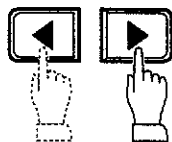
チャンネル合わせ(つづき)



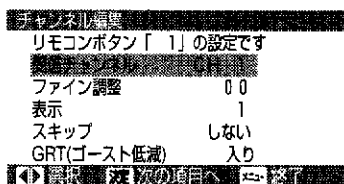
5. 「決定」ボタンを押す



6. ▶ または ◀ ボタンを押し 編集したいリモコンボタンの 番号を選ぶ



7. 「決定」ボタンを押す



8. チャンネル編集を行う

「決定」ボタンで項目を送り

▶ または ◀ ボタンで設定を変える

受信チャンネル : 受信したいチャンネルの番号を表示させます。

ファイン調整 : 受信状態が悪いときに微調してください。最も映像が綺麗に映るように調整します。

表示 : 画面に表示するチャンネル番号を選びます。

スキップ : チャンネル+/- ボタンを押したときにスキップするかしないかを決めます。放送を受信していない場合は、「スキップする」に設定します。

ゴースト低減 : 電波が反射して映像が2重、3重に見える場合は、「入り」に設定します。また、ビデオデッキのアンテナ出力をch1かch2に設定して、テレビのアンテナ入力端子につないで見ていたときは、「切り」にしてください。

● BSチャンネルの編集は、スキップ設定のみ行えます。

9. 他のリモコンボタンの内容を編集したいときには手順6から8を繰り返します。

10. メニューを終了する



効率よく編集するには

一度設定した受信チャンネルや表示を使って別のチャンネルボタンを設定する事ができます。受信チャンネルが近い場合は設定が簡単に行えます。

例: チャンネルボタン「5」に38チャンネル、チャンネルボタン「7」に40チャンネルを設定する場合

1. チャンネルボタン「5」に38チャンネルを設定する。(手順5～9)
2. 手順5の画面になりますので「決定」ボタンを押す。
3. 手順7の画面になりますのでリモコンの「7」ボタンを押す。画面のリモコンボタン表示が「7」になります。
※受信チャンネルと表示はリモコンボタン「5」の設定のままになっています。
4. ▶ ボタンを2回押して、受信チャンネルを40にする。(必要に応じ表示も設定する)
5. 手順10まで進み設定を終わる。

CATV(ケーブルテレビ)を見るときは

CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはアダプターが必要です。詳しくはCATV会社にご相談ください。

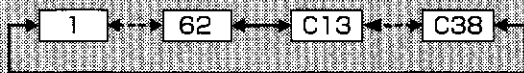
CATVを見るための準備

- CATV会社と受信契約をする
- CATVケーブルを接続する
- CATVのチャンネル合わせをする

CATVのチャンネル合わせをするには

リモコンのチャンネルボタン1から12に、空きがあるときにCATVのチャンネル合わせを行います。

・前ページの「チャンネル編集」のなかで、CATVチャンネルを登録します。
手順8のときに「受信チャンネル」でCATVチャンネルを選んでください。



・C13からC38がCATVチャンネルです。

CATVのチャンネル数が多く、リモコンのチャンネルボタンにCATVチャンネルを登録することができないとき

・CATVチャンネルを、チャンネルボタン1から12を使って、直接選局できるように設定できます。(右のCATVダイレクトで設定します。)
例えば、次のように2桁でチャンネル番号を選ぶことができます。

例1: CATVのチャンネル13を選局するには

① → ③

例2: リモコンのボタン1に登録したチャンネルを選局するには

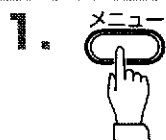
⑩ → ① あるいは ① → ⑫

または、① → しばらく待つ

・このとき「10」ボタンは「0」、「12」ボタンは「選局」として働きます。

CATVチャンネルを直接選べるようにする

メニュー 「CATVダイレクト」

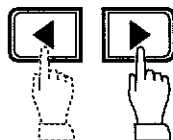


1. メニューを表示する

【お願い】はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

2.

「初期設定画面へ」を表示する



【ヒント】▷または◁をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

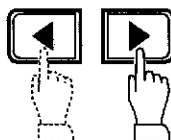
3.

「決定」ボタンを押す



4.

「CATVダイレクト」を表示する



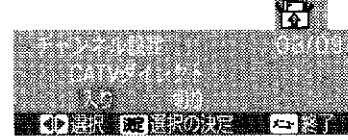
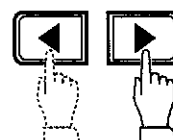
5.

「決定」ボタンを押す



6.

「入り」を選ぶ



7.

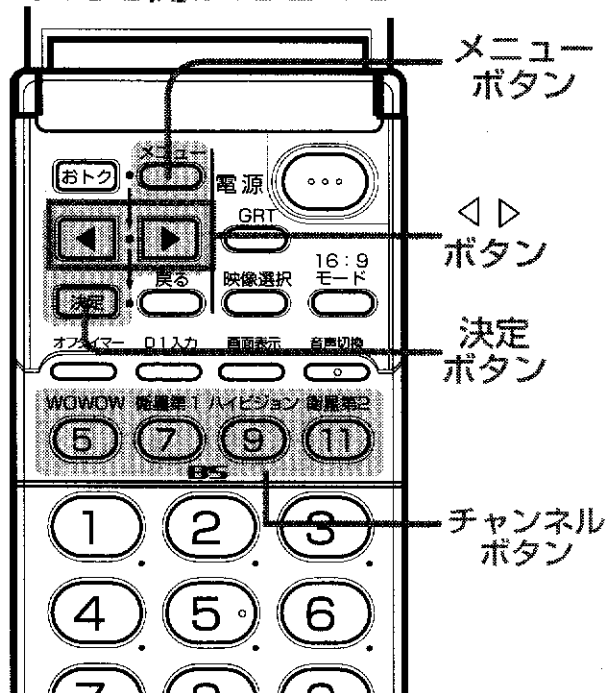
メニューを終了する



設定

BS設定

ふたを開けたところ



BSアンテナの入力レベルを確認するには

メニュー「BSアンテナ入力レベル」

BSアンテナ設置時、BSアンテナの向きを調節するときにお使いください。

1. 放送されているBSチャンネルを選ぶ



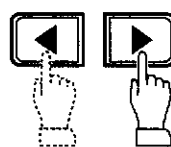
【ヒント】BS7（衛星第1）チャンネルを選んでください。

2. メニューを表示する



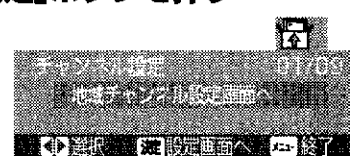
【お願い】はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

3. 「初期設定画面へ」を表示する

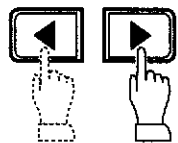


【ヒント】>または<をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

4. 「決定」ボタンを押す



5. 「BSアンテナ入力レベル表示へ」を表示する



6. 「決定」ボタンを押す



BSアンテナレベルが表示されます。入力レベルの数字が最大レベルの数字に近づくように調節します。

BSアンテナ入力レベル
アンテナの向きを調節して下さい
入力レベル 最大レベル
28 30
BSアンテナ設定の終了

7. メニューを終了する



BSアンテナ(コンバーター)への電源供給の設定をする

メニュー 「BSアンテナ電源」

BSアンテナ設置時の設定です。

BSアンテナ(コンバーター)へ本機から電源を供給するかどうかを設定します。

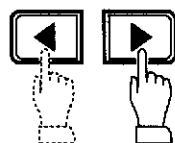
1. BSチャンネルを選ぶ



2. メニューを表示する



3. 「初期設定画面へ」を表示する

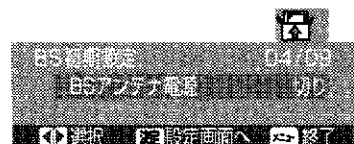
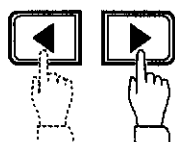


【ヒント】▷または◁をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

4. 「決定」ボタンを押す



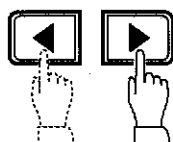
5. 「BSアンテナ電源」を表示する



6. 「決定」ボタンを押す



7. 設定をする



押す度に「入(連動)」と「切り」が切り換わります。

入(連動) : 本機からBSアンテナのコンバーターに電源を供給するとき

切り : 本機から電源を供給しないとき

●共聴アンテナの場合や他のBS機器から電源を供給するときは「切り」にします。

8. メニューを終了する



●共聴アンテナなど、他の機器から電源を供給しているときに、BSアンテナ電源を「入(連動)」にすると「BSアンテナ電源を確認して下さい」と表示されることがあります。このメッセージが表示されたときには、設定を「切り」にしてください。メッセージのあと設定を「切り」にしてBSが映らなくなる場合は、BSアンテナやケーブル類、コネクタ部の劣化によるショートが考えられます。販売店に確認してください。

【注意】 次の状態のときは、BSアンテナコンバーターに電源は供給されません。

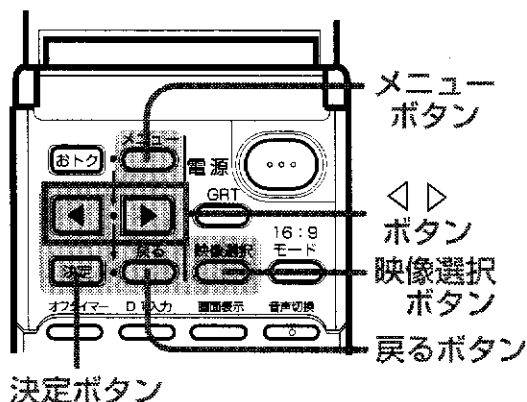
●本体の電源ボタンを押して電源を切っている状態。

●リモコンの電源ボタンを押して電源を切っている状態。

(このとき、BSジャックが「入り」になっていればBSアンテナ電源は供給されます。)

BS設定(つづき)

ふたを開けたところ



ビデオ2入力端子の設定をする

メニュー「BSデコーダー入力設定」

テレビ後面のビデオ2入力端子は、BSデコーダー入力端子と兼用になっています。接続機器によりどちらの使い方をするかを設定する必要があります。

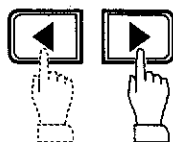
1.



メニューを表示する

【お願い】はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

2.



「初期設定画面へ」を表示する



【ヒント】▷または◁をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

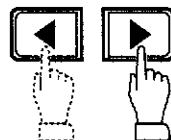
3.

「決定」ボタンを押す



4.

「BSデコーダー入力」を表示する



5.

「決定」ボタンを押す



6.

設定をする

使用する「オート」:

ビデオ2入力端子にBSデコーダーやMUSE-NTSCコンバーターを接続したとき

使用する「強制」:

BSデコーダーで独立音声を選んでもSt.GIGAが聞けないときなど、デコーダー入力として固定したいときに選びます。

使用しない:

ビデオ2入力端子にビデオ機器を接続するとき

7.

メニューを終了する



●BSジャック中はBSデコーダー入力設定はできません。

映像調節

お好みの映像に調節する

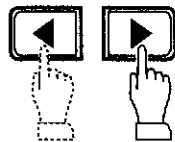
「ダイナミック」「スタンダード」「シアター」「ゲーム」の映像設定をお好みにあわせて調節できます。

1. メニューを表示する



【お願い】はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

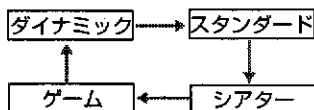
2. 映像設定の項目を表示する



このイラストはメニュー1ページ目のピクチャーを表示した例です。

【ヒント】▷または◁ボタンを何度も押し、メニューの1ページから6ページまでのいずれかのページを表示します。

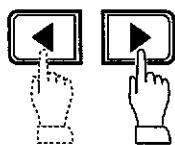
3. 調節したい映像設定を選ぶ



映像選択ボタンで切り替わります

4. 調節したい映像設定の項目を表示する

・映像設定の項目はつぎの6項目です。



- ピクチャー
- 黒レベル
- 白バランス
- 色の濃さ
- シャープネス
- 色あい

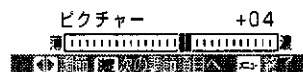
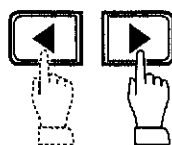


▷または◁ボタンで切り替わります

5. 「決定」ボタンを押す



6. 好みの状態に調節する



調節項目	◁	▷	調節の目安
ピクチャー	暗く・淡く	明るく・濃く	明るさ・色の濃さを大まかに決める
黒レベル	暗く	明るく	見やすい明るさに
色の濃さ	淡く	濃く	交互に調節して
色あい	赤っぽく	緑っぽく	健康的な肌色に
シャープネス	やわらか	くっきり	好みのりんかくに
白バランス	高	低	画面全体の色調を選ぶ 高：標準 低：赤みが強くなる (暖かになる)

工場出荷時の設定に戻すには

映像の調節値を工場出荷時の状態に戻すには

- (1) リモコンの「映像選択」ボタンを押し、工場出荷状態に戻したい項目を選ぶ。
- (2) メニューの映像設定項目を表示しているとき、あるいは、映像調節画面の表示中にリモコンの「消音」ボタンを押す。

7. 他の調節項目を選ぶときは「戻る」ボタンを押す

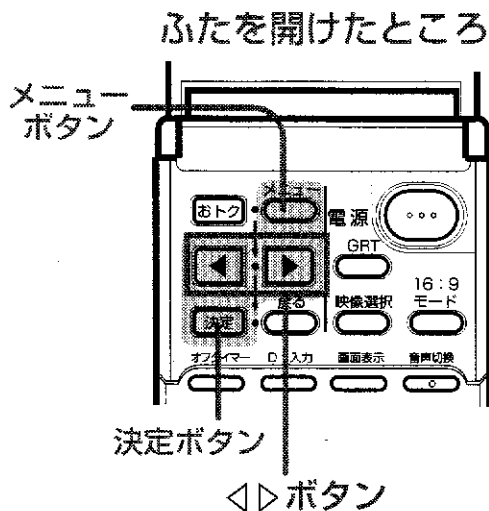


- 手順4の画面に戻ります。
- 手順4から手順7をくり返し、必要な項目をすべて調節します。

8. メニューを終了する



音声調節



音質を調節する

- メニューを表示する**

【お願い】はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。
- 調節したい音声設定の項目を表示する**

・音声設定の項目はつぎの3項目です。

▶または◀ボタンで切り替わります

【ヒント】音声設定項目は、メニューの7～9ページです。
- 「決定」ボタンを押す**

- 好みの状態に調節(あるいは設定)する**



調節項目	◀	▶
低音	低音を弱める	低音を強める
高音	高音を弱める	高音を強める
左右バランス	左の音を大きく	右の音を大きく

- 他の調節項目を選ぶときは「戻る」ボタンを押す**

- 手順2の画面に戻ります。
- 手順2から手順5をくり返し、必要な項目をすべて調節します。

- メニューを終了する**



(右上につづく)

節電設定

節電機能の種類

本機には、以下の節電機能が用意されています。これらの節電機能を組み合わせて効率よく節電してください。

おトク機能：

以下の3つの節電機能については、おトクボタンを使って簡単に設定することができます。本書では、この3つの節電機能のことを「おトク機能」と呼んでいます。おトクボタンを使った設定については、右の「節電する」をご覧ください。

- BS 電源オートオフ
- 無信号電源オートオフ
- E.E. センサー

BS 電源オートオフ機能：

BS チャンネルを見ていないときでBS ジャックを「入」にしていないときに、BS 回路部の電源やBS コンバーターへの電源供給を自動的に切って節電します。

無信号電源オートオフ機能：

テレビの消し忘れを防ぐ機能です。放送終了後やビデオの終了などで、映像信号がなくなったとき、約4分間経過すると電源を切って節電します。

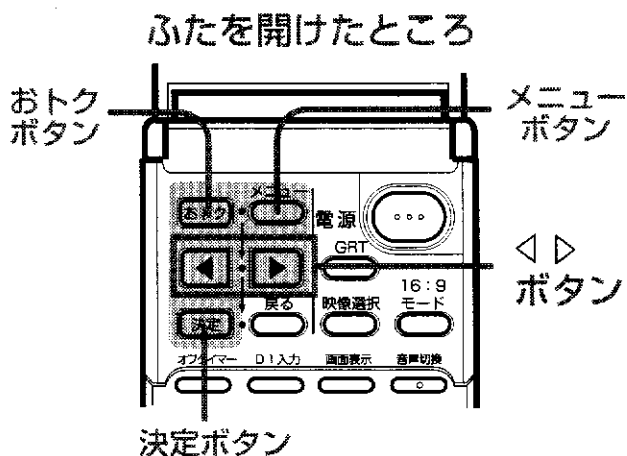
E.E. センサー機能：

Ecology & Economy（目にやさしい消費電力）+ Electronic Eye（電子の目）の略です。

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になる上、目にやさしい機能です。

テレビ消し忘れ防止機能：

テレビの消し忘れを防ぐ機能です。約3時間何も操作しなかったときに電源を切って節電します。



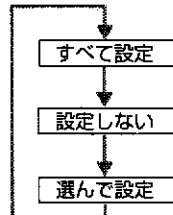
節電する

おトク機能

おトクボタンを使って簡単に節電設定ができます。



・押す度に設定が切り換わります。



3つの節電機能（おトク機能）をまとめて「入」にする

おトクボタンを何度か押し、「すべて設定」を選んで「決定」ボタンを押します。



設定すると、3つの節電機能（おトク機能）が動作するようになります。

節電設定をお好みに設定したいとき

おトク機能を「選ぶで設定」にすることで、個別に設定できます。個別の設定は、次ページをご覧ください。

節電設定を動作させたくないとき

おトク機能を「設定しない」にすることで、3つの節電機能（おトク機能）を動作させなくできます。

設定

節電設定(つづき)

おトク機能を個別に設定するには

前ページ(35ページ)でおトク設定を「選んで設定」にすると、おトク機能を個別に設定できます。

1.  おトク機能のメニューを表示させる

2.  おトク機能画面の「選んで設定」を選ぶ



3.  「決定」ボタンを押す



4. 設定をする

「おトク」ボタンで項目を選び

▶または◀で設定を変える

「E.E. センサー」

入り：E.E. センサー機能が動作します。

切り：E.E. センサー機能は働きません。

「BS電源オートオフ」

する：オートオフ機能が動作します。

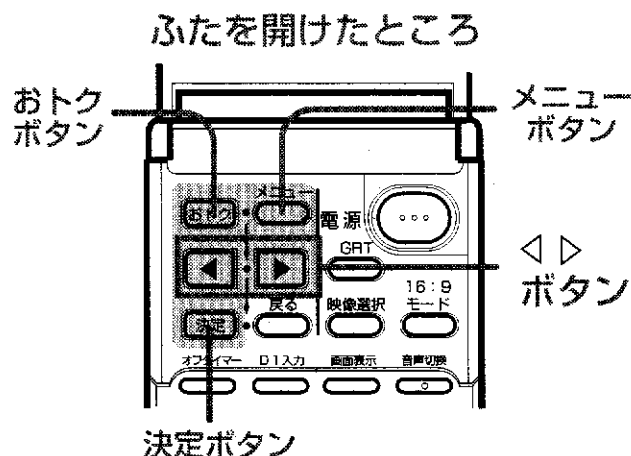
しない：オートオフ機能は働きません。

「無信号電源オートオフ」

する：オートオフ機能が動作します。

しない：オートオフ機能は働きません。

5.  メニューを終了する



E.E. センサーの効果を確かめるには

メニュー「E.E. センサー表示」

E.E. センサーを使ったとき、どのように画面の明るさが変わるかを確かめることができます。

- はじめにE.E. センサーの効果を確かめるための準備が必要です。次の手順で「E.E. センサー表示」の設定を行ってください。

1.  メニューを表示する

2.  「初期設定画面へ」を表示する



【ヒント】▶または◀をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

3.  「決定」ボタンを押す



(右上につ

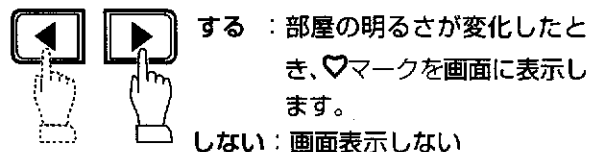
4. 「E.E.センサー表示」を表示する



5. 「決定」ボタンを押す



6. ▷または◁ ボタンを押して設定する



7. メニューメニューを終了する



E.E センサーの効果を確かめましょう

E.E センサー機能「入り」のとき：

部屋の明るさの変化によって、♡マークが表示され、画面の明るさも変化します。この♡マークでE.E.センサーの動作を確認することができます。

E.E.センサー ♡♡♡♡

- 部屋が暗くなるに従い♡マークがたくさん表示されます。

テレビの消し忘れを防ぐ

メニュー 「テレビ消し忘れ防止」

約3時間何も操作しなかった場合にテレビの電源を自動的に切るか切らないかの設定をします。

1. メニューメニューを表示する



【お願い】 はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

2. 「テレビ消し忘れ防止」を表示する

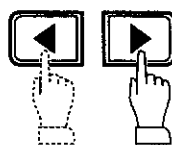


【ヒント】 ▷または◁ をボタンを何度も押し、メニューの12ページまで送ります。

3. 「決定」ボタンを押す



4. ▷または◁ ボタンを押して設定する



する：約3時間何も操作しない状態が続いたときに、テレビの電源を自動的に切るとき
しない：電源を切りたくないとき

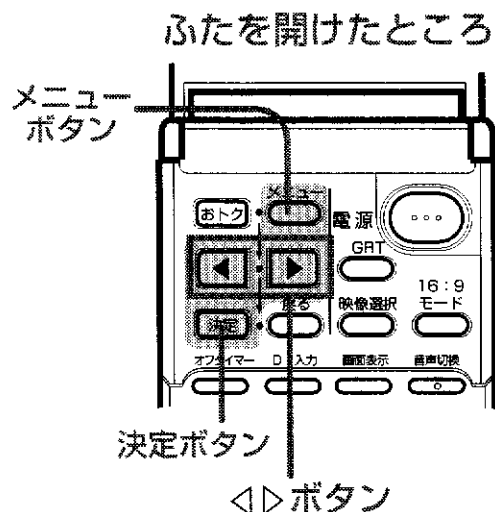
- 「する」に設定したとき、動作3分前になると「3時間無操作のためまもなく電源が切れます 続けて見る場合は音量ボタンを押して下さい」というメッセージが表示されます。

このとき、テレビの電源を切りたくなければ「音量」ボタンを押してください。「テレビ消し忘れ機能」は動作しません。また、この機能を使わなくしたいときには「テレビ消し忘れ機能」を「しない」に設定してください。

5. メニューメニューを終了する



端子の設定



コンポーネント映像入力端子を使うための準備

メニュー 「コンポーネント映像入力」

コンポーネント映像入力端子は、ビデオ3入力端子と共有しているため、使用する場合には端子の設定が必要になります。コンポーネント映像出力端子を備えたDVDプレーヤーなどを接続するときに設定します。

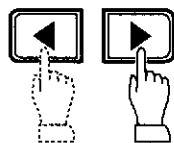
●DVDプレーヤーの接続のしかたについては52ページをご覧ください。

1. メニュー メニューを表示する



【お願い】 はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

2. 「コンポーネント映像入力」を表示する

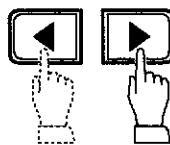


【ヒント】▶または◀ をボタンを何度も押し、メニューの13ページまで送ります。

3. 「決定」ボタンを押す



4. ▶ または ◀ ボタンを押して設定する



する : コンポーネント映像入力端子に機器を接続するとき

しない : 本機後面のコンポーネント映像入力端子を使用しないとき

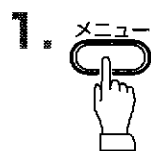
5. メニューを終了する



ビデオ1からの信号をモニター出力させるには

メニュー「モニター出力設定」

ビデオ1に接続した機器の映像・音声を確認しながらダビングしたいときに設定します。

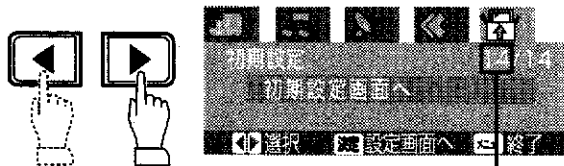


メニューを表示する

【お願い】 はじめてメニューを操作する場合は、9ページから13ページをお読みください。

2.

「初期設定画面へ」を表示する



【ヒント】 ▷ または ◁ をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

3.

「決定」ボタンを押す



4.

「ビデオ1のモニター出力」を表示する



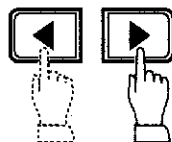
5.

「決定」ボタンを押す



6.

▷ または ◁ ボタンを押して設定する



出力する : ビデオ1の信号をモニター出力端子から出力できるようにします。

出力しない : ビデオ1の信号は、モニター出力端子から出力できません。

7.

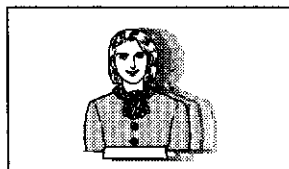
メニューを終了する



ゴーストを低減する

ゴーストとは

ビルなどの高い建物や山などがある場合、テレビの電波がビルや山に反射し、その反射した電波をアンテナが受信してしまうことがあります。この反射した電波を受信すると映像が2重3重に映ることがあります。この反射した電波の映像を「ゴースト」といいます。



(例) 人物の後ろにゴーストが映っている

放送局によりゴーストを低減できる場合とできない場合があります。

本機のゴースト低減機能は、放送局から送られてくるGCR(Ghost Cancel Reference)という基準信号をもとにゴースト低減を行なっています。

従って、この信号が送られていない場合は、ゴースト低減はできません。

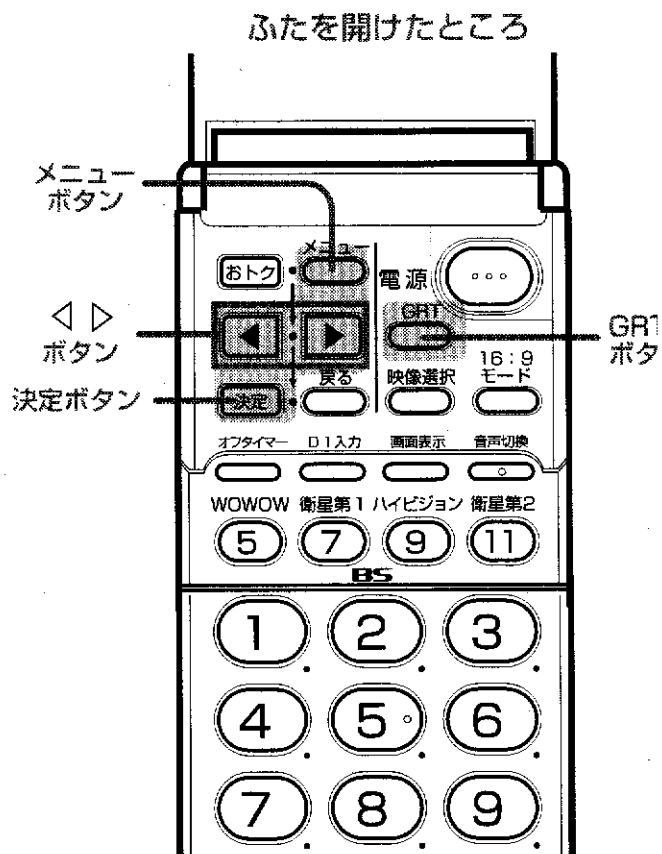
■GCR信号が送られていない放送局

- ・「群馬テレビ」、「琵琶湖放送」、BS放送、CS放送、CATV放送(一部のCATVは除く。CATVについては、ご契約のCATV会社にお問い合わせください。)

(平成11年2月現在)

ご注意

- 次のような場合は、ゴースト低減の効果ができません。
 - ・GCR信号が送られていないとき
 - ・ゴーストが常に変動するとき
 - ・ゴーストの電波が強いとき
- ゴースト低減を動作させることにより、見苦しい映像になる場合は、ゴースト低減の設定を「切」にしてください。
- チャンネル切換をした直後は、一時的にゴーストが増えることがあります。
- アンテナを設置するときには、ゴースト低減の設定を「切」にしてから行なってください。
- 電波が弱いときにゴースト低減機能を働かせた場合は、新たにゴーストがつく場合があります。
- アンテナの向きは正しく設置しないと、ゴーストが低減できない場合があります。(アンテナは、最も強い電波が来る方向に向けます。)
- ビデオデッキのアンテナ出力(RF出力)を1chまたは2chにして、テレビと接続している場合は、ゴースト低減設定を「切り」にしてください。



ゴーストを低減するには

工場出荷時に、すでに各チャンネルごとにゴーストを低減するように設定されています。

また、地域チャンネル設定(P.26)でチャンネル合わせをした場合もゴースト低減するように設定されます。

ゴースト低減機能が動作するタイミング

チャンネルを切り換えたときに、ゴースト低減の動作をします。

- チャンネルを切り換えた直後は、ゴーストを低減するための動作の影響で映像がちらついたり、明るさが変化不安定な映像になることがあります。

これは、ゴースト低減の動作をしているためで、処理が完了すれば、映像は安定し、ゴーストの少ない映像でお楽しみ頂けます。

ゴースト低減後の映像を表示するタイミングを指定する

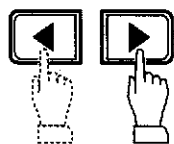
メニュー 「GRT時間設定」

チャンネル切換直後はゴースト低減処理が行われるため映像が不安定になることがあります。この不安定な処理中の映像を画面にすぐに表示させるか、あるいは、ある程度ゴースト低減処理を終えてから画面に表示させるかを指定することができます。

1. メニューを表示する



2. 「初期設定画面へ」を表示する

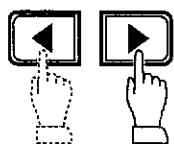


【ヒント】▷ または ◁ をボタンを何度も押し、メニューの14ページまで送ります。

3. 「決定」ボタンを押す



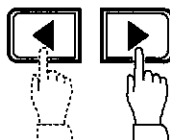
4. 「GRT(ゴースト低減)時間設定」を表示する



5. 「決定」ボタンを押す



6. ▷ または ◁ ボタンを押して設定を変更する



押す度に「標準」と「短い」が切り換わります。

標準 : 通常は、「標準」を選んでください。
短い : ゴーストがひどくないときに選びます。ゴースト低減処理後の映像をすぐに表示します。

7. メニューを終了する



テレビを見ながら「ゴースト低減設定」を変更する

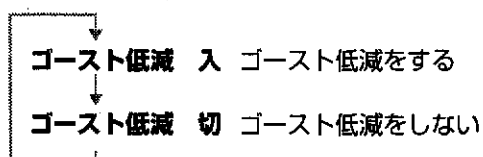
GRT

テレビを見ているときにもゴースト低減設定を簡単に変更することができます。

GRT ボタンを押す



押す度にゴースト低減の設定の「入」と「切」が切り換わります。

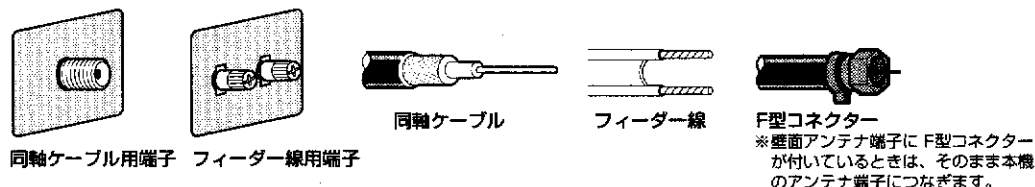


アンテナの接続

VHF、UHFアンテナをつなぐには

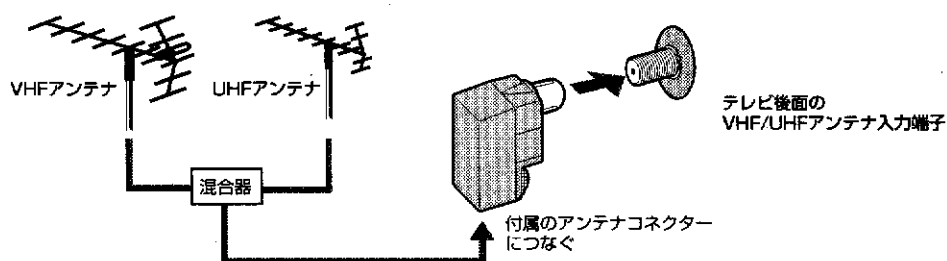
お部屋の壁面アンテナ端子の種類や据置型ビデオデッキの有無によって、つなぎかたが異なります。一番近い例を選んで、接続してください。

壁面アンテナ端子の形とアンテナ線の種類



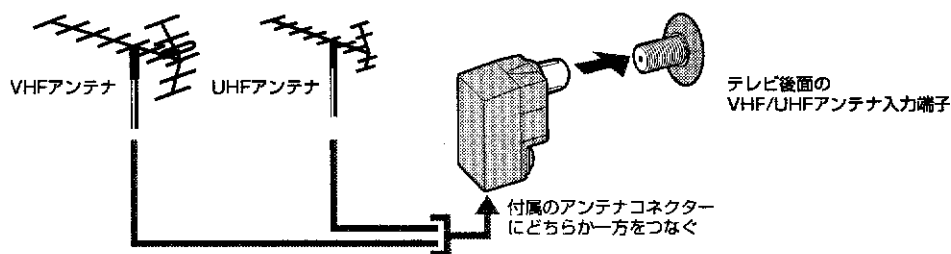
- BSとVHF/UHF/FMの電波が混合されているときは、BSの分波器が必要になります。販売店や家の工務店、管理人などにお問い合わせください。
- 妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。
- アンテナは定期的に点検・交換してください。特にばい煙や潮風があるところでは、傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。
- フィーダー線を使用すると、電波妨害を受けやすくなります。できるだけ同軸ケーブルをお使いください。お部屋（壁面）のアンテナ端子がフィーダー線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

VHFとUHFが混合されているとき

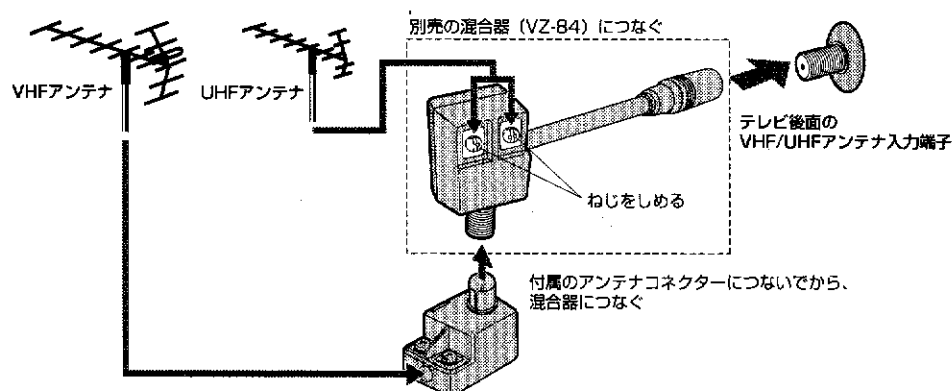


VHFとUHFが別々になっているとき

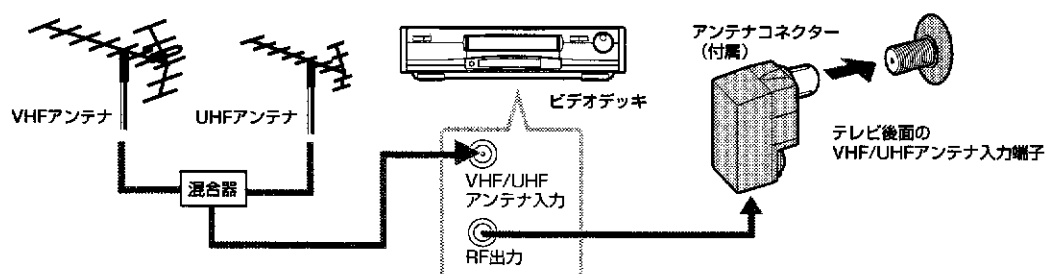
- ① VHF、UHFのどちらか一方を接続する



② VHF、UHFの両方を接続する



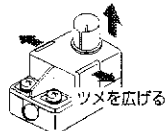
ビデオデッキを接続するとき



アンテナコネクターのつなぎかた

■同軸ケーブルのとき

1. カバーをあける



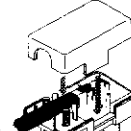
2. 接続線を取りはずす



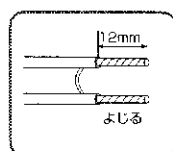
3. ケーブルをつなぐ



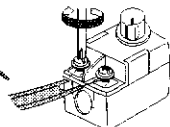
4. カバーをつける



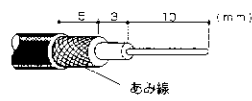
■フィーダー線のとき



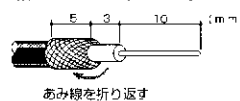
芯線をまきつけ
ねじをしめる



太いケーブル (5C-2V)



細いケーブル (3C-2V)

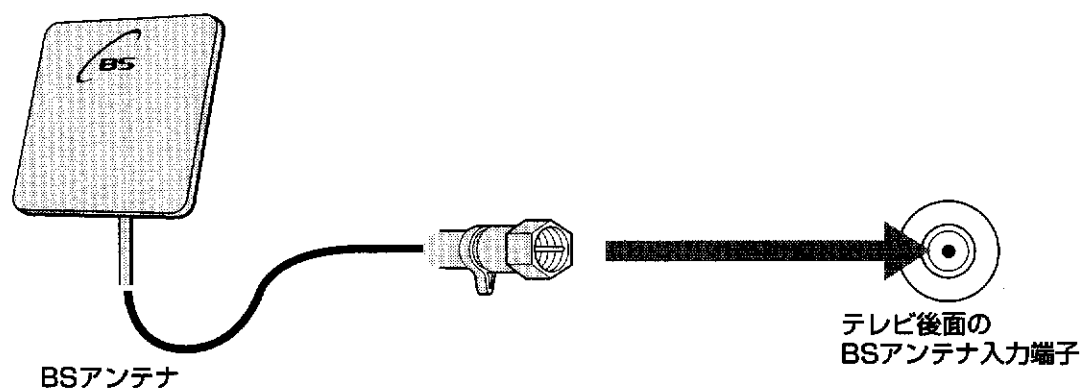


アンテナの接続のつづき

BSアンテナをつなぐには

ビデオデッキの有無や、ビデオデッキの種類によって、BSアンテナ（コンバーター付）のつなぎかたが異なります。一番近い例を選んで、接続してください。

■付属のアンテナコネクタは電気性能が違いますのでBSアンテナの接続には使わないでください。



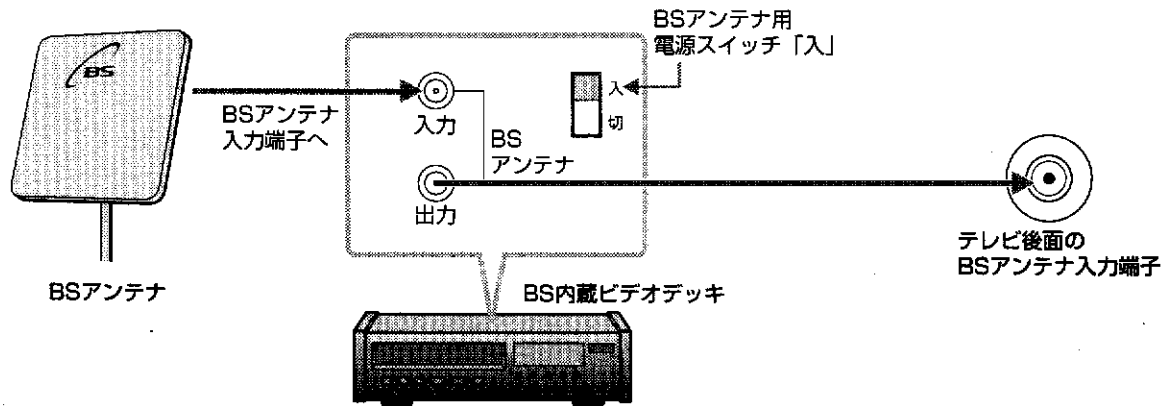
- コンバーターの電源はテレビから供給する必要があります。
「BSアンテナ電源」の設定のしかたは、31ページをご覧ください。

BSアンテナ専用コネクタ（C-15 別売）のつなぎかた

1. ケーブルを加工する
2 3 8 (mm)
ケーブル：BSCX、TVEFCXなど
2. リングをとおす
3. コネクタを差し込む
4. リングをペンチで締める
2~3mm
斜めに切る

BS内蔵ビデオデッキを接続するとき

■ビデオデッキの取扱説明書も合わせてお読みください。

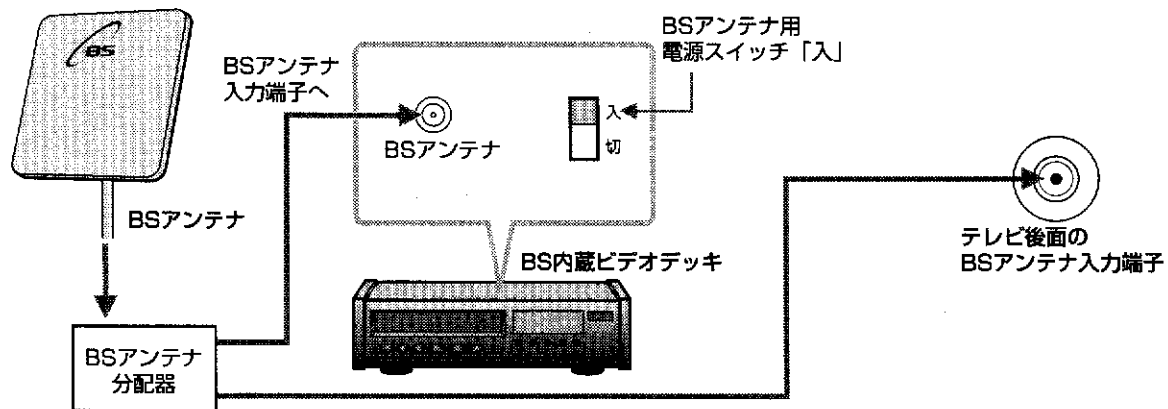


- コンバーターの電源はビデオデッキから供給します。このときテレビ側は、BSアンテナ電源の供給をしないように設定してください。「BSアンテナ電源」の設定のしかたは31ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ(BSアンテナ出力端子なし)を接続するとき

市販のBSアンテナ分配器が必要です。

■ビデオデッキの取扱説明書も合わせてお読みください。



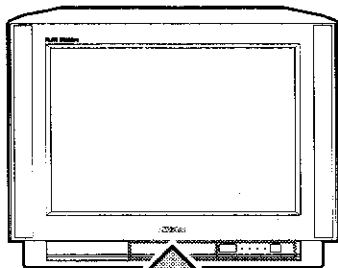
接続と準備

コンバーターの電源は

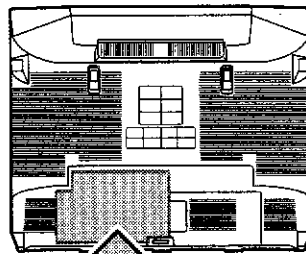
- ・ BSアンテナ分配器が両通電のとき：本機またはビデオデッキから電源を供給します。
- ・ BSアンテナ分配器が片通電のとき：ビデオデッキから電源を供給します。
- ・ 「BSアンテナ電源」の設定のしかたは31ページをご覧ください。

接続する

●接続の際には、14・15ページの「各部のはたらきと参照ページ」および接続機器の取扱説明書をご覧ください。



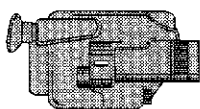
テレビ前面端子
(前面の扉を開けて接続します。)



テレビ後面端

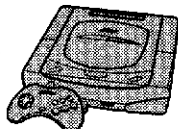
一時的に機器を接続するとき

ビデオムービー



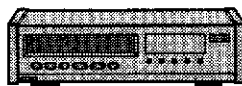
●47ページをご覧ください。

テレビゲーム機



ビデオデッキなどを接続するとき

ビデオデッキ



●47ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ

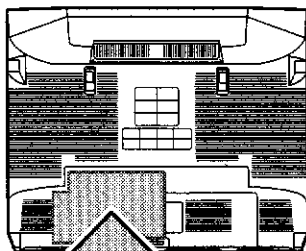


●47ページをご覧ください。

DVDプレーヤー



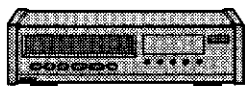
●52ページをご覧ください。



テレビ後面端子

複数の機器を組み合わせたとき

ビデオデッキ



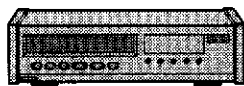
+

BSデコーダー



●48ページをご覧ください。

ビデオデッキ



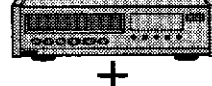
+

MUSE-NTSCコンバーター



●49ページをご覧ください。

ビデオデッキ



+

BSデコーダー



+

MUSE-NTSCコンバーター



●50ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



+

BSデコーダー



●48ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



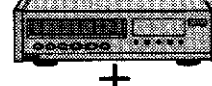
+

MUSE-NTSCコンバーター



●49ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



+

BSデコーダー



+

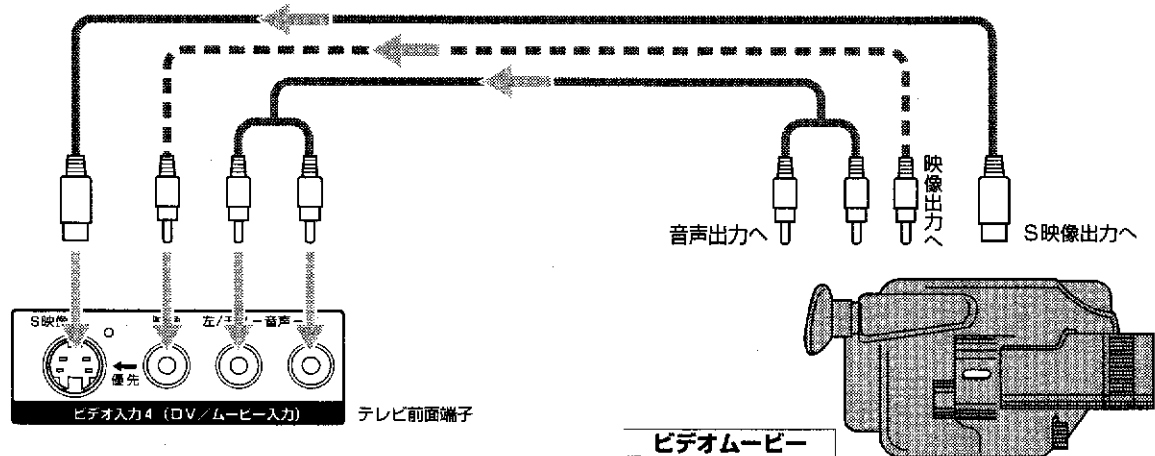
MUSE-NTSCコンバーター



●51ページをご覧ください。

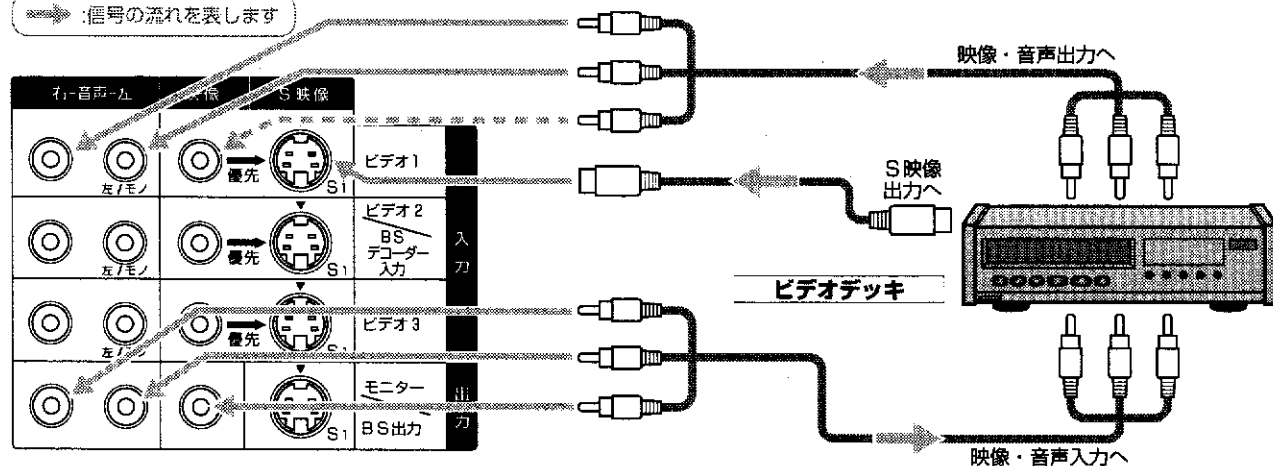
■ビデオムービーの接続

→ 信号の流れを表します



■ビデオデッキの接続

→ 信号の流れを表します

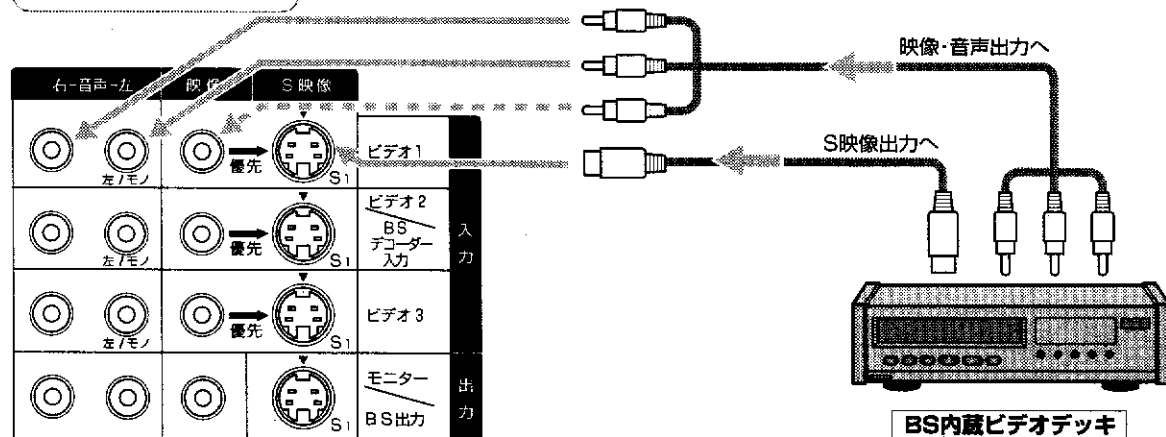


●次の設定が必要です。

1. モニター出力設定をビデオ1時「出力しない」にする。(P.39)

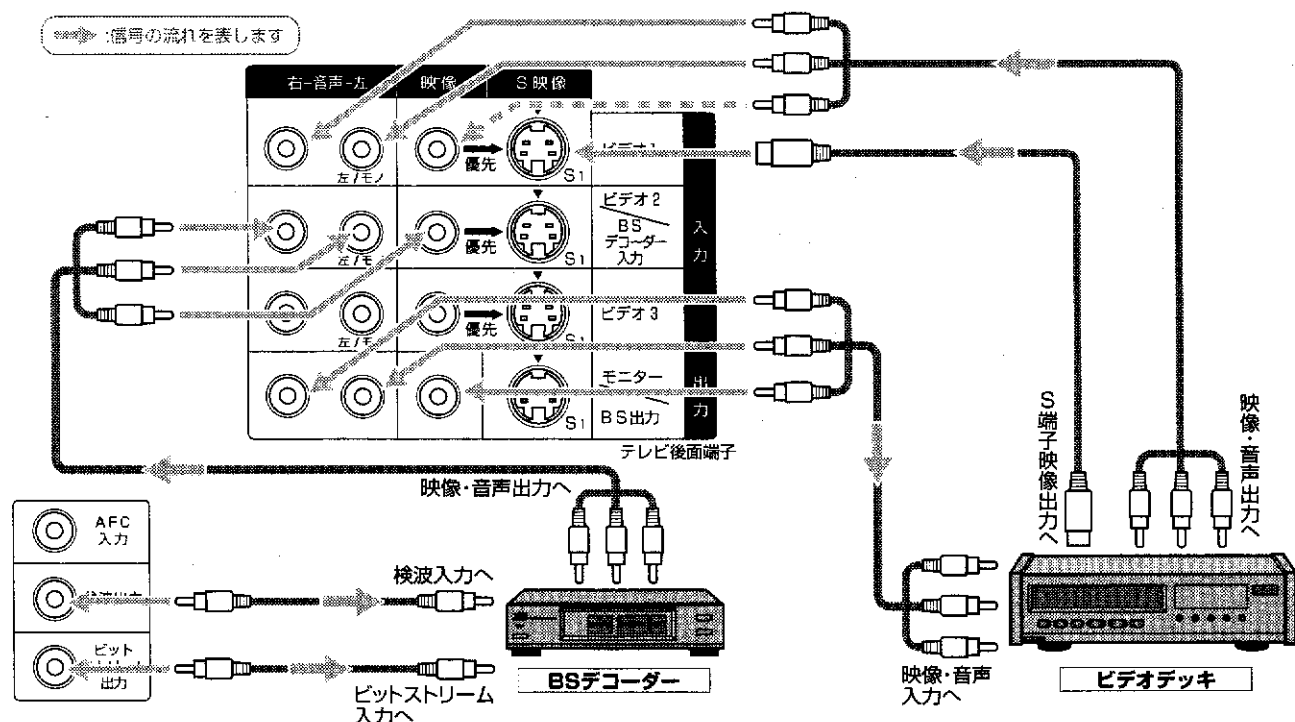
■BS内蔵ビデオデッキの接続

→ 信号の流れを表します



接続と準備

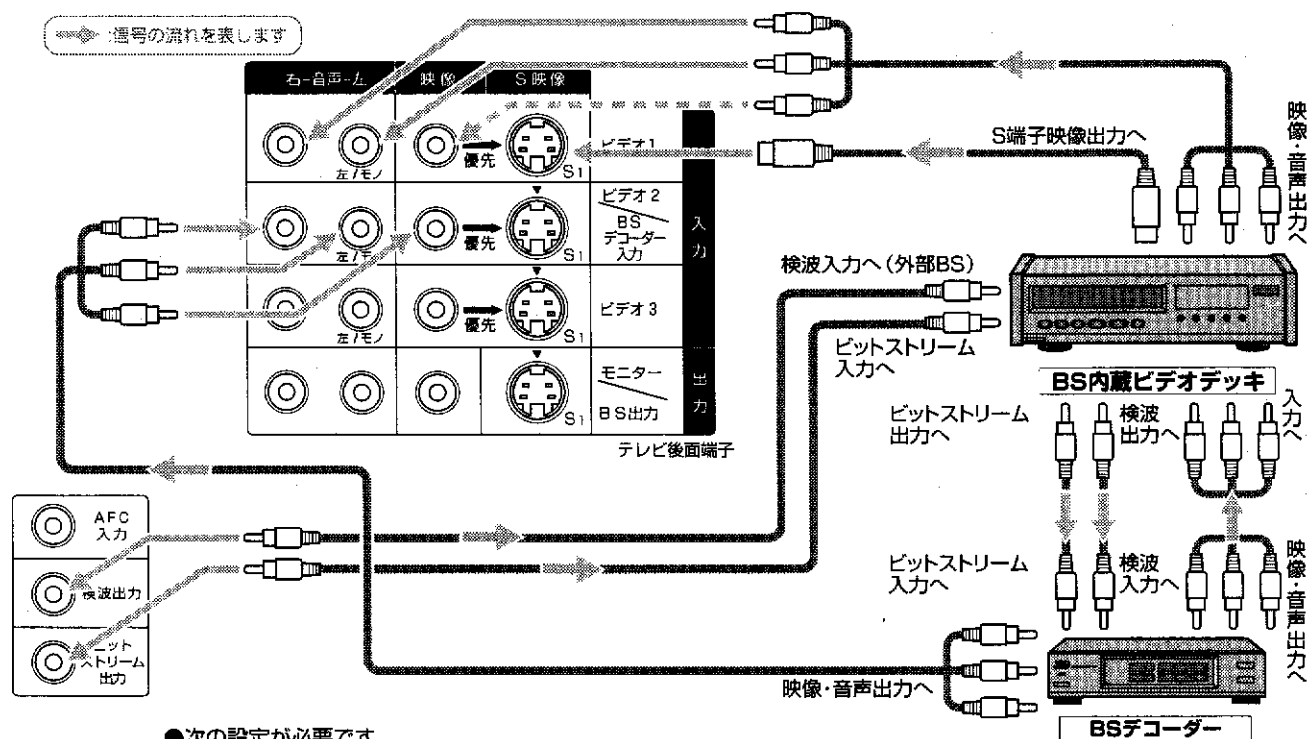
■ビデオデッキとBSデコーダーの接続



●次の設定が必要です。

1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.32)
2. モニター出力設定をビデオ1時「出力しない」にする。(P.39)

■BS内蔵ビデオデッキとBSデコーダーの接続



●次の設定が必要です。

1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.32)

WOWOWを見るには

1. BSデコーダーの電源を入れる
2. BS5チャンネルを選ぶ

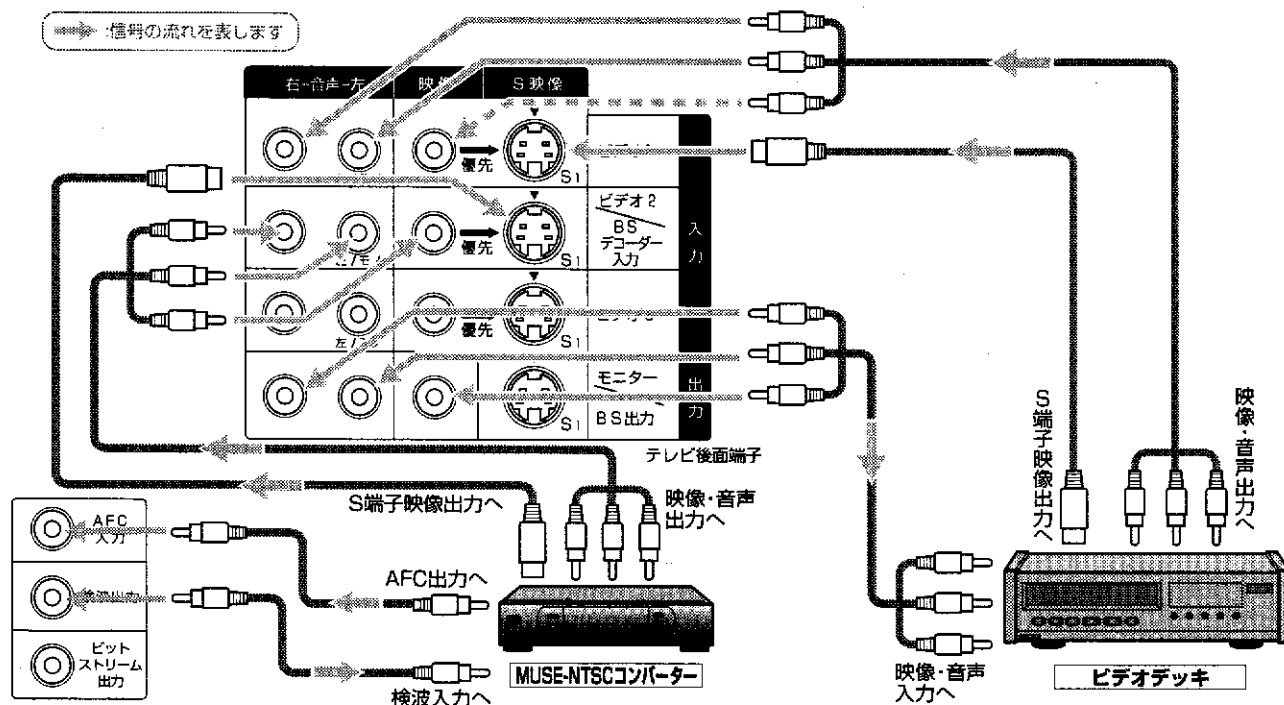
・二重音声はBSデコーダー側で選びます。

St.GIGAを聞くには

1. BSデコーダーの電源を入れる
2. BS5チャンネルを選ぶ

・独立音声はBSデコーダー側で選びます。

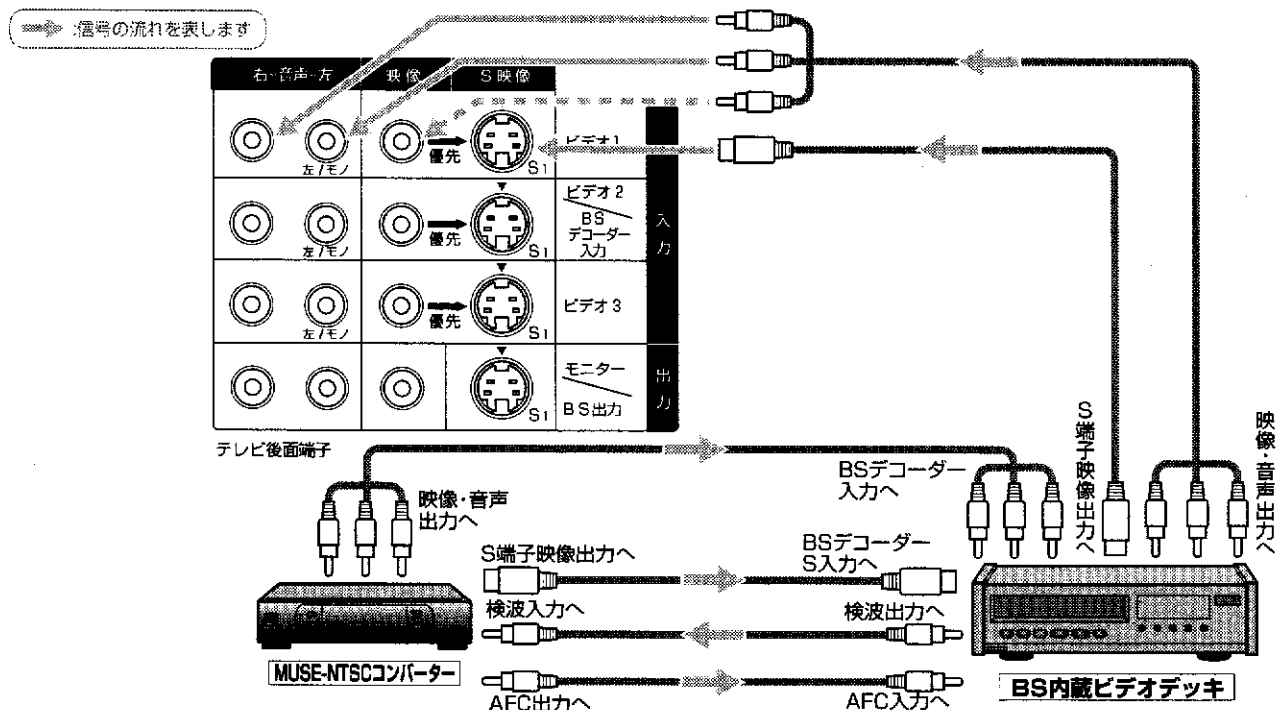
■ビデオデッキとMUSE-NTSCコンバーターの接続



●次の設定が必要です。

1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.32)
2. モニター出力設定をビデオ1時「出力しない」にする。(P.39)

■BS内蔵ビデオデッキとMUSE-NTSCコンバーターの接続



●次の設定が必要です。

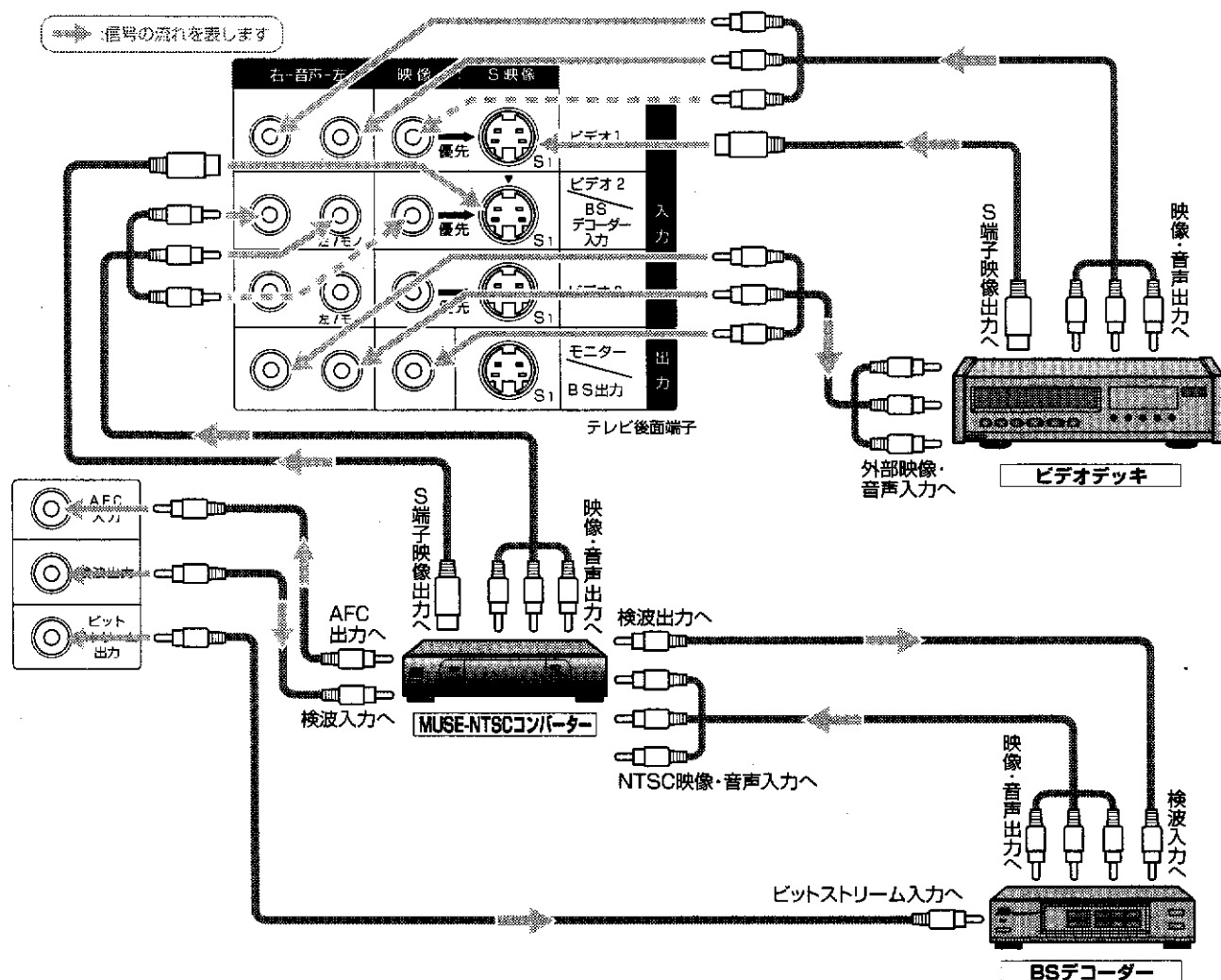
1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.32)
2. モニター出力設定をビデオ1時「出力しない」にする。(P.39)

ハイビジョン番組を見るには

1. MUSE-NTSC コンバーターの電源を入れる
2. BS9 チャンネルを選ぶ

- ・BS内蔵ビデオデッキを接続している場合は、テレビの入力をビデオ1に切り換え、ビデオデッキ側でBS9チャンネルを選んでください。
- ・二重音声や独立音声は、MUSE-NTSC コンバーター側で選びます。

■ビデオデッキとBSデコーダーとMUSE-NTSCコンバーターの接続



●次の設定が必要です。

1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.32)
2. モニター出力設定をビデオ1時「出力しない」にする。(P.39)

BS放送を見るには

1. テレビ側でBSチャンネルを選ぶ

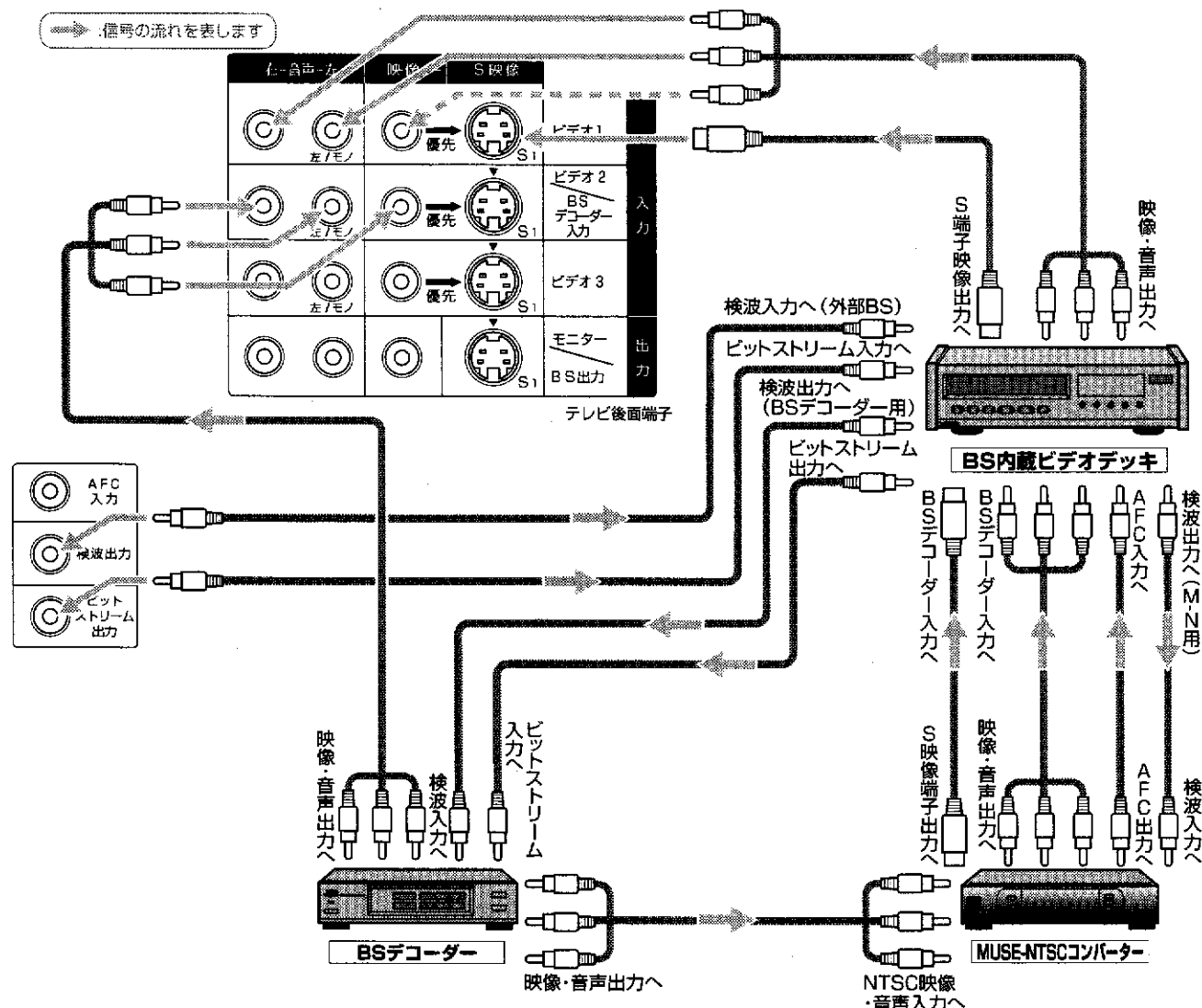
WOWOWを見るには

1. BSデコーダーの電源を入れる
 2. BS5チャンネルを選ぶ
- ・二重音声はBSデコーダー側で選びます。

ハイビジョン番組を見るには

1. MUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる
 2. BS9チャンネルを選ぶ
- ・二重音声・独立音声はMUSE-NTSCコンバーターで選びます。

■BS内蔵ビデオデッキとBSデコーダーとMUSE-NTSCコンバーターの接続



- 次の設定が必要です。

1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.32)
2. モニター出力設定をビデオ1時「出力しない」にする。(P.39)

BS放送を見るには

- ## 1. テレビ側でBSチャンネルを選ぶ

WOWOWを見るには

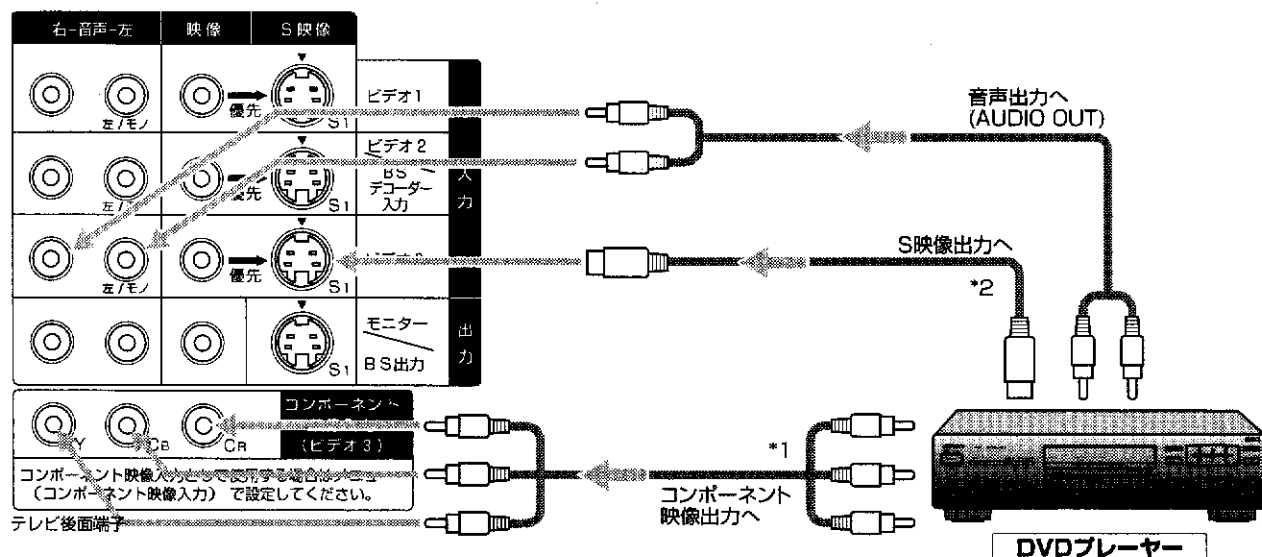
1. BS デコーダーの電源を入れる
 2. BS5 チャンネルを選ぶ
- ・二重音声はBS デコーダー側で選びます。

ハイビジョン番組を見るには

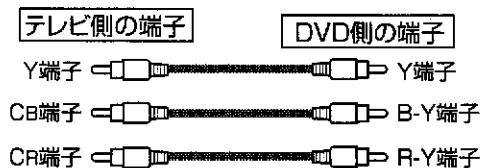
1. テレビの入力をビデオ 1 にする
2. ビデオ側で BS9 チャンネルを選ぶ

■DVDプレーヤーの接続（コンポーネント映像入力端子を使った接続）

→ 信号の流れを表します



- *1 お持ちのDVDプレーヤーにコンポーネント映像出力端子(Y/Cb/Cr)がある場合に接続します。市販のビデオケーブルなどを使って接続してください。
また、DVDプレーヤーのコンポーネント映像出力端子がY、B-Y、R-Yの場合は、次のように接続してご覧ください。



- *2 S映像端子を通してDVDの映像サイズ切換信号を受け取ります。
コンポーネント映像端子を使った接続をしたとき、S映像端子を接続するとDVDからの映像がフルモードの場合、画面サイズが自動的に16:9モードに切り換わります。

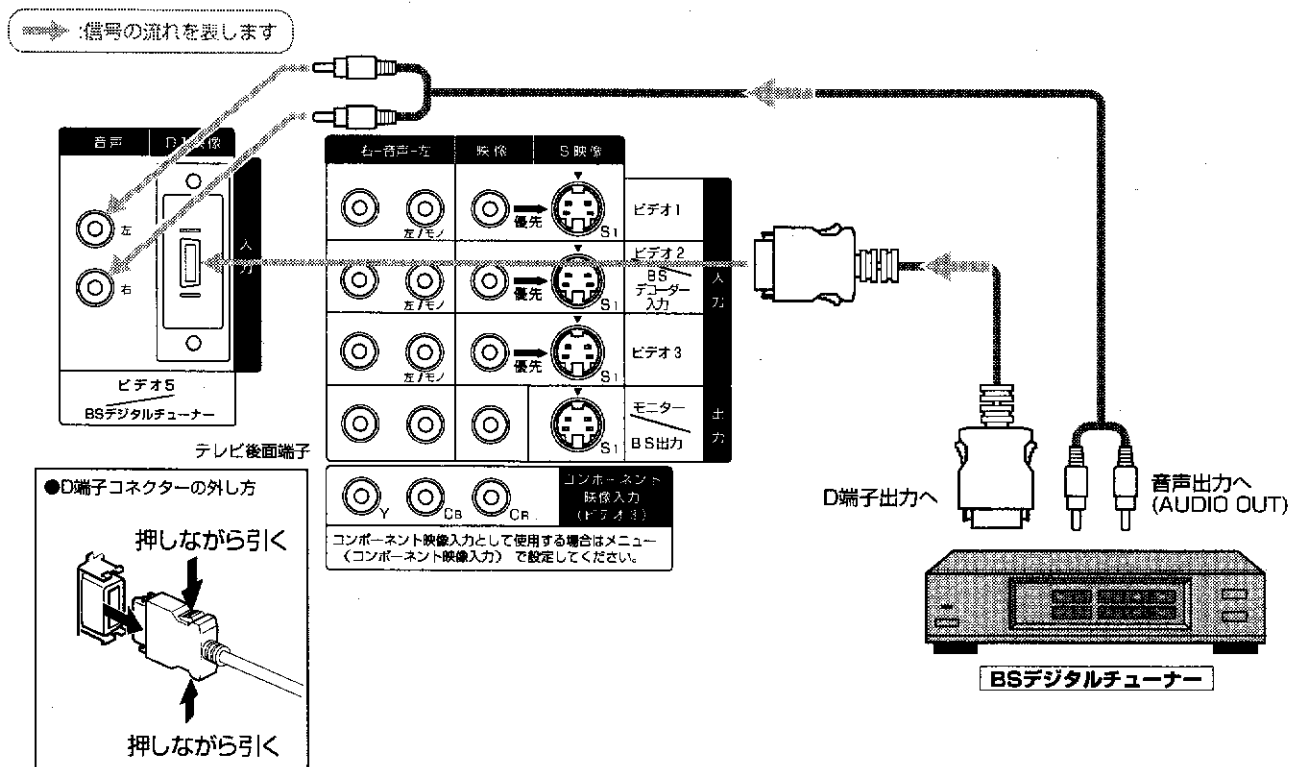
■接続したあとは次の設定をしてください

- ・コンポーネント映像出力端子の有無に合わせて、本機のコンポーネント映像入力の設定をしてください。(P.38)
- 注意:コンポーネント映像入力端子に入力した信号は、モニター出力端子からは出力されません。

■コンポーネント映像入力端子を使わない場合

- ・通常のビデオデッキと同様に接続します。

■D端子をもった機器との接続



D端子について

■ D端子とは？

近い将来始まるBSデジタル放送に備えて誕生した、新しい規格の端子です。

■ 接続できる機器は？

BSデジタル放送を受信するための「BSデジタルチューナー」や、D端子の付いているAV機器を接続します。

■ 接続するためには？

映像信号は「D端子ケーブル」という、専用ケーブルを使って接続します。

音声信号は通常のオーディオケーブルを使って接続します。

■ D端子の種類とフォーマット

D端子は、機器が扱える信号の種類(フォーマット)により、D1からD5までに分けられています。

D端子の種類と扱える信号

D1	480i
D2	480p (480i)
D3	1080i (480p, 480i)
D4	720p (1080i, 480p, 480i)
D5	1080p (720p, 1080i, 480p, 480i)

注意：

表中の()内の信号は、機器によっては対応していないことがあります。

実際にお使いになる機器の取扱説明書をご覧ください。また、D4とD5で扱える信号は変更になる場合があります。

本機のD端子は「D1」です。

接続できる機器のD端子が「D1」または、480iの信号に対応していないと接続できません。

出力できる信号や切換方法については、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

■ D端子からの映像を見るには

1. 接続した機器の出力信号を「480i」に設定する。
 2. リモコンの「D1入力」ボタン、あるいは「入力切換」ボタンを押して、D1入力画面に切り換える。
- ただし、D端子ケーブルが接続されていないとD1入力は選べません。

■ D端子に入力した映像信号

D端子で接続したときには、画面サイズが自動的に切り換わります。

16:9の映像のときには、画面サイズが強制「16:9モード」になります。

●D端子に入力した信号は、モニター出力端子からは出力されません。

故障かな?と思う前にまず確かめて

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。

それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状

電源が入らない

リモコンで操作できない

VHF、UHFが映らない

CATVが映らない

BSが映らない

BS有料放送が映らない

チャンネル合わせができない

色が出ない、おかしい

音が出ない

音が出ない(BSのみ)

音声が入って聞こえる

接続したAV機器の映像、
音声が出ない

BSチャンネルが選べない、
BSの音声切り換えができない

ここをお確かめください

- ・電源プラグがはずれていませんか?
- ・リモコンで電源を切りませんでしたか?
リモコンで電源を切った場合は、テレビがスタンバイ状態になるためリモコンの電源ボタンまたは、本体前面扉内にあるチャンネルボタンを押してテレビの電源を入れます。
- ・本体の電源ランプは点灯していますか?
点灯していなければ本体の電源ボタンを押してください。
- ・電池の消耗が考えられます。電池を交換して操作できるか確認してください。
- ・アンテナは正しく接続されていますか?(P.42)
- ・チャンネル合わせは済んでいますか?(P.26~28)
- ・受信契約はお済みですか?
- ・ケーブルは正しく接続されていますか?
- ・チャンネル合わせは済んでいますか?(P.29)
- ・BSアンテナは正しく接続されていますか?(P.44)
- ・BSアンテナの向きが変わっていませんか?(P.30)
- ・BSコンバーターへ電源が供給されていますか?(P.31)
- ・BSデコーダーは正しく接続されていますか?(P.48、50・51)
- ・BSデコーダーの電源は入っていますか?
- ・BSデコーダー入力設定は「使用する」になっていますか(P.32)
- ・VHF、UHF チャンネルを選んでいませんか?
BSチャンネルやビデオ入力を選んでしまうと設定できません。
- ・受信周波数がずれていませんか?
チャンネル編集でファイン調整をしてみてください。(P.27)
- ・色合いや色の濃さの調節をしていませんか?
映像調節の設定を工場出荷時の設定に戻してください。(P.33)
- ・ヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか?(P.14)
- ・独立音声の放送がないときに、独立音声を選んでいませんか?(P.23)
- ・2カ国語放送の音声は「主+副」音声になっていませんか?(P.20)
- ・AV機器は正しく接続されていますか?(P.46~53)
- ・接続しているAV機器の電源は入っていますか?
- ・AV機器を接続したビデオ入力を選んでいませんか?(P.20)
- ・入出力端子の設定は間違っていないですか?(P.15、32、38)
- ・BSジャックランプが点灯していませんか?(P.14)
BSジャック中は切り換えられません。録画が終わっていたらBS ジャック解除してください。(P.24)

症状

ここをお確かめください

突然電源が切れた

- ・オフタイマーを設定していませんか？(P.22)
- ・節電設定でおトク機能やテレビ消し忘れ防止機能が動作するように設定していませんか？(P.35～37)

無信号電源オートオフを「する」にしても、
放送終了後電源が切れない

- ・ご覧のチャンネルの放送が終了したあと、時折、別の放送局の映像が映ったり、音声がわずかに聞こえたりしませんか。このようなとき、放送終了と判断されず、正常に動作しない場合があります。

画面表示が消えない

- ・ビデオ機器の映像が映っていますか？受信できるチャンネルを選んでいませんか？入力信号が無いときは強制的に表示され、消すことはできません。(P.20)

画面の明るさが変化してちらつく、
ふわふわする

- ・ゴースト低減設定が「入り」になっていませんか？(P.24、41)
チャンネルを切り換えた直後は、ゴースト低減機能が動作するため不安定な映像になります。ちらつきや、ふわふわが気になる場合は、ゴースト低減設定を「切」にしてください。

●以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善されることもありますが、どうしてもさけられない場合もあります。

雪が降っているような画面(スノーノイズ)で雑音が出る

- ・アンテナは正しく接続されていますか？
- ・アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか？
- ・アンテナの向きが変わっていたり、壊れたりしていませんか？

画像が2重、3重になる(ゴースト)

- ・山や建物などの影響が考えられます。また、放送局のアンテナが近い場合は、テレビに直接入る電波が影響していることも考えられます。

画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)

- ・ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。

画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)

- ・無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

本機が正常に操作できなくなった

- ・外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことが考えられます。電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

このようなときは故障ではありません

●ブラウン管に手を触れると弱い電気を感ずることがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。

●画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。色付きが消えるまでには少し時間がかかる場合があります。色付きが起る場合は、ピクチャーの設定を10程度下げることで色付きを軽減できます。(P.33)

●部屋の温度変化により、テレビから「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。

●磁石やスピーカーあるいはブースターなどを近づけたとき、画面がゆれたり色のむらが出ることがあります。これは磁気の影響を受けているため故障ではありません。

●テレビは、地磁気の影響を受けているため、画面の映像が右下がりあるいは左下がりに傾くことがあります。これは、故障ではありません。

故障かな？と思う前にまず確かめて(つづき)

こんなメッセージが表示されたら

次のようなメッセージが表示されたときは、操作を中止するか、画面の指示にしたがって設定中の機能を解除してから再度操作してください。

メッセージ

3時間無操作のためまもなく電源が切れます
続けて見る場合は音量ボタンを押して下さい

BSアンテナ電源を確認して下さい

BSジャック中のため操作できません

BSモードではありません

TV/BSモードではありません

ビデオ2選択中のため操作できません

意味

「テレビ消し忘れ防止」の設定が「する」になっている。
→引き続きテレビをご覧になるときは、音量ボタンを押してください。
→3時間以上操作しない場合でも電源が切れないようにしたいときには、「テレビ消し忘れ防止」の設定を「しない」にしてください。(P.37)

共聴アンテナなど、他のBS機器から電源を供給しているとき、BS電源を「(入動)」にした。

→BSアンテナ電源を「切り」にしてください。(P.31)

左記のメッセージが表示されたときは、BSアンテナ電源を「切り」にしてみてください。このとき、BSが映らなくなる場合は、BSアンテナやケーブル類、コネクター部の劣化によるショートが考えられます。

→販売店に確認してもらってください。

BSジャックを「入り」にしているとき、以下の操作はできません。

- BSチャンネルを切り換える。
- BSアンテナ電源設定をする。
- BSアンテナ入力レベルの確認をする。
- BSデコーダー入力設定をする。
- 固定したBSチャンネルを見ているときに、二重音声あるいはTV/独立声を切り換える。

→BS録画をしていないことを確認の上、BSジャックを「切り」に設定し、再度操作してください。(P.24)

BSチャンネルが選ばれていないときに、以下の操作はできません。

- TV/独立音声を切り換える。(P.23)
- BSジャックを「入り」にする。(P.24)
- BSアンテナ入力レベルの確認をする。(P.30)
- BSアンテナ電源設定を変更する。(P.31)

→BSチャンネルボタンを押してから再度操作してください。

ビデオ入力を選んでいるときに、チャンネル編集はできません。

→チャンネル1～12ボタンBS1～15ボタンを押し、再度操作をしてください。

ビデオ2を選んでいるときに、BSデコーダー入力の設定はできません。

→チャンネル1～12ボタンを押し、再度操作してください。

メッセージ

ビデオモード選択中のため操作できません

無信号のためまもなく電源が切れます

意味

ビデオ入力を選んでいるときに音声切換ボタンを押した。

→音声の切り換えは、ビデオ側で行ってください。

おトク設定の「無信号電源オートオフ」の設定が「する」になっている。

→無信号の場合でも電源が切れないようにしたいときには、おトク設定の「無信号電源オートオフ」の設定を「しない」にしてください。(P.36)

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし、ブラウン管については2年間です。

補修用性能部品の最低保有期限

当社は、カラーテレビの補修用性能部品を製造打ち切り後、最低8年間保有します。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼になる前に、「故障かな？と思う前にまず確かめて」（P.54）にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ビクターBSフラットテレビ
型名	AV-29HF90
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせて
お名前	() -
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ

お買い上げの販売店

()

-

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店にご依頼ください

で販売品等と保証書に記載のお買い上げ販売店にご依頼にならない場合は、最寄りのご相談窓口にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）

所在地、電話番号は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道	札幌SC	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別5条1丁目2-29
	苫小牧SS	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市海岸2-7-11
	旭川SS	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見SS	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路SC	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯広SS	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館SS	(0138)46-5324	041-0806	函館市美原3-16-25
青森県	青森SC	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸SS	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前SS	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
	盛岡SC	(0196)37-0121	020-0835	盛岡市津田3地割24-1
	水沢SS	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
	秋田SS	(0188)24-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館SS	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
秋田県	横手SS	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大町向3-6
	仙台SC	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻SS	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
	山形SC	(023)642-0279	990-2412	山形市山形13-12-18
	酒田SS	(0234)26-7145	998-0842	酒田市島ヶ崎6-6-1
	郡山SS	(0249)52-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきSS	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川1丁目19-4
福島県	会津若松SS	(0242)32-0247	965-0022	会津若松市滝沢町1-5
	福島SS	(0245)53-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
新潟県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏SC	(025)241-4003	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	新潟SC	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
新潟県	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	長岡SS	(0258)24-8391	940-0012	長岡市上下条2-1366-1
	上越SS	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏SC	(026)221-7607	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
長野県	長野SC	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本SS	(0263)25-9165	390-0837	松本市錦田2-3-50
	【出張修理専門】のご相談窓口			
群馬県	首都圏SC	(027)255-5982	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	前橋SC	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏SC	(028)635-2938	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
栃木県	宇都宮SC	(028)638-1639	320-0864	宇都宮市吉田町1-7-9
	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏SC	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
茨城県	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	土浦SC	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸SS	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨県	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏SC	(0552)27-5773	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	甲府SS	(0552)37-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイスビル1F
東京	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【出張修理専門】のご相談窓口			
東京	首都圏S.C.	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大塚S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテ			
	ナースセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(0485)53-5105	361-0057	行田市城2-7-39 ツインハイツ石LB
千葉	川越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1
	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
神奈川	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区鶴町1-3-1
	横浜南S.S.	(0468)34-9261	239-0831	横浜南久里浜6-4-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平3-2 (第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
静岡	相模原S.C.	(0427)76-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市田金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市高井町6-5
愛知	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春日町 丸之坪職田121-1
	三河S.S.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31
岐阜	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
	三ヶ津S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
富山	津S.S.	(0592)29-7780	514-0815	津市大字裏方485-18
	富山S.C.	(0764)25-2397	939-8211	富山市二丁目四丁目1-3
	石川S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本四丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開隆3211
	【サービス開通すべて】のご相談窓口			
	滋賀S.C.	(0775)82-5812	524-0033	守山市浄気町268
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
京都	京都S.C.	(075)313-3189	600-8861	京都市下京区七条御所ノ内北町91

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
京都	【サービス開通すべて】のご相談窓口			
	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
	【出張修理専門】のご相談窓口			
奈良	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	奈良S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
大阪	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	大阪南S.C.	(06)6788-5489	543-0028	大阪市天王寺区小幡町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊勢ハイツ
和歌山	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	業務機器S.C.	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【サービス開通すべて】のご相談窓口			
和歌山	和歌山S.S.	(0734)72-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9914	646-0023	田辺市文里1-19-18
	【出張修理専門】のご相談窓口			
兵庫	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通32-16
兵庫	明石S.S.	(078)924-1104	673-0018	明石市西明石北町3-12-9 小西ビル1F
	【サービス開通すべて】のご相談窓口			
	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町111-1
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
	広島S.C.	(082)243-9839	730-0826	広島市中区光南3-9-17
	福山S.C.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡別荘町花崎町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊鷹町2-14-23
香川	高松S.C.	(0878)66-1200	761-8057	高松市田村町205-1
	徳島S.C.	(0886)22-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
	高知S.S.	(0888)82-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(0899)23-0372	791-8015	松山市中央1-412
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津中407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.C.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐賀	佐賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本町大字袋265-1
	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木曽町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大膳町4-1-2
	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
	宮崎S.C.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市森島町3-59
鹿児島	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市上7丁目9-8
	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
鳥取	山陰ビクター販売(株) サービスセンター(松江・米子担当)			
	出雲営業所	(0852)31-8900	690-0823	松江市西川津町148-43
	サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
鳥取	浜田営業所			
	サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
	鳥取営業所			
	サービス係	(0857)23-2151	680-0845	鳥取市千代水1丁目22-1

用語索引

A～Z

AFC入力端子 15
 BS アンテナ接続 44
 BS アンテナ電源 31
 BS アンテナ入力端子 15
 BS アンテナ入力レベル 30
 BS ジャック 24
 BS チャンネルボタン 18
 BS デコーダー入力端子 15
 BS デコーダー接続 48
 BS デコーダー入力設定 32
 BS デジタルチューナー 53
 BS 電源オートオフ 35・36
 BS 内蔵ビデオデッキ接続 47～49
 CATV 29
 CATV ダイレクト 29
 DVD プレーヤー接続 52
 D1 入力 53
 DV/ムービー入力端子 14
 D 端子 53、61
 D端子ケーブル 53
 E.E. センサー表示 36
 E.E. センサー 14、35
 GRT 時間設定 41
 St.GIGA(セントギガ) 48
 TV/独立音声設定 23
 VHF/UHF アンテナ接続 42
 VHF/UHF アンテナ入力端子 15
 WOWOW(ワウワウ) 48

A～オ

アンテナコネクター 表紙
 映像設定 33
 映像選択ボタン 21
 おトクボタン 35
 おトク機能 35
 オフタイマーボタン 22
 音声調節 34
 音声切換ボタン 20
 音量＋ボタン 18
 音量＋ボタン(本体) 14

カ～コ

画面表示ボタン 20
 乾電池のセット 17
 局名シール 表紙
 決定ボタン 10・11
 ゲーム 21
 検波出力端子 15
 コンポーネント映像入力 38
 コンポーネント映像入力端子 15

サ～ソ

シアター 21
 主音声 20
 受信チャンネル 27・28
 消音ボタン 20
 白バランス設定 33
 スタндарт 21
 節電機能 35

タ～ト

ダイナミック 21
 地域チャンネル設定 26
 地域番号 26、62
 チャンネル合わせ 26
 チャンネル＋ボタン 18
 チャンネル＋ボタン(本体) 14
 チャンネルスキップ設定 28
 チャンネル編集 28
 チャンネルボタン 18
 テレビ消し忘れ防止 37
 電源プラグ 8
 電源ボタン 14、18
 電源ボタン(本体) 14
 電源ランプ 14、18
 動作確認用電池 表紙
 独立音声 23

ナ～ノ

二重音声放送 20
 入力切換ボタン 20
 入力切換ボタン(本体) 14

ハ～ホ

ハイビジョン番組 49～5
 ビットストリーム出力端子 1
 ビデオ1入力端子 1
 ビデオ2入力端子 1
 ビデオ3入力端子 1
 ビデオ4入力端子 1
 ビデオ5入力端子 1
 ビデオデッキ接続 47～5
 ビデオムービー接続 4
 ファイン調整 27・2
 副音声 2
 フルモード 2
 ヘッドホン端子 1

マ～モ

無信号電源オートオフ 3
 メニューボタン
 戻るボタン 1
 モニター/BS出力端子 1
 モニター出力設定 3

ヤ～ワ

リモコン 表紙、1

用語解説

用語解説はテレビ全般に関する用語の説明をしています。

受信チャンネル

受信できる放送局のチャンネル。新聞のテレビ欄などに載っているチャンネル番号のことです。

シネスコサイズ

映像ソフト画面の縦横比が1:2.35になっているものをこう呼びます。ピスタサイズより横長です。

スクランブル放送

映像・音声の信号を暗号化した放送。WOWOWやSt.GIGA、CATVの一部で使われています。

独立音声

テレビ画面と関係のない音声だけの放送。

ハイビジョン放送

現行のテレビ放送(NTSC)の約5倍の情報量を持つ高画質の放送方式。

ピスタサイズ

映像ソフト画面の縦横比が1:1.85になっているものをこう呼びます。

ワイドクリアビジョン放送

画面の縦横比9:16の放送。画面サイズが9:16のテレビでは信号を検出して、自動的に画面サイズを「シネマ」に切り換えます。(画面サイズが3:4のテレビで見ると画面の上下に黒帯が出ます。)

エー Aモード音声

BSで送信される音声の種類のひとつ。音質はFM放送以上で、テレビ音声と独立音声があります。

ビー Bモード音声

BSで送信される音声の種類のひとつ。音質はCD(コンパクトディスク)と同等です。

ビーエス BSデコーダー

BS有料放送(JSB、St.GIGA)のスクランブルを解除する機器。

イーイー E.E.

Ecology & Economy(目にやさしい省電力) + Electronic Eye(電子の目)
部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。

ジェイエスビー JSB

日本衛星放送株式会社

ミューズ MUSE

ハイビジョンの帯域圧縮伝送方式。

ミューズ エヌティーエスシー MUSE-NTSCコンバーター

MUSE信号を現行方式のNTSC信号に変換するための機器。

エス S映像信号

映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

エス S1映像信号

S映像信号にMUSE-NTSCコンバーターのフルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。S1映像入力端子を装備したテレビでは識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

セント ギガ St.GIGA

衛星デジタル音楽放送株式会社の放送局名。WOWOWの独立音声を使って放送しています。

ワウワウ WOWOW

JSBが放送する番組の愛称。

おトク機能

E.E.センサー機能、無信号電源オートオフ機能、BS電源オートオフ機能の3つの節電機能をまとめておトク機能と呼んでいます。

ゴースト

ビルなどの高い建物や山などがある場合、放送局からの電波がビルや山に反射し、その反射した電波がいろいろな方向から、アンテナを通じてテレビに入ることがあります。この反射した電波を受信すると映像が2重・3重に映ることがあります。この反射した電波の映像を「ゴースト」といいます。

BSデジタル放送

2000年に打ち上げが予定されている「BS-4後発機」で行われる放送です。すべてデジタル放送で放送されます。

BSデジタルチューナー

BSデジタル放送を見るときに接続する機器です。

BSジャック

テレビに内蔵しているBSチューナーを使って、BS無しのビデオデッキでBSを録画するときに使う機能です。録画中のBSチャンネルの切換や音声切換をロックし、うっかりミスによる録画の失敗を防ぎます。



地域番号表

リモコンのチャンネル番号

地域番号		放送局名・受信チャンネル		
		1	2	3
都道府県名	地域番号	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル

放送局名、受信チャンネルは
当社の調査によるものです。
(1999年3月現在)

地域番号		放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一	初期設定 000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌(江別) 001	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	小樽 002		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭川 003		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
	名寄 004			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内 005		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
	室蘭 006		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧 007		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	函館 008		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
	帯広 009		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路 010		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	網走 011	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	北見 012		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森	青森(弘前) 013	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八戸 014		若手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ 015				NHK総合 4	青森朝日 56			青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡 016				NHK総合 4	若手放送 6			NHK教育 8	若手朝日放送 31	テレビ若手 35		若手めんこい 33
	釜石 017		NHK総合 2			テレビ若手 58			若手めんこい 60	若手朝日放送 62	若手放送 10		NHK教育 12
	二戸 018		若手放送 2			NHK総合 5			若手めんこい 29	若手朝日放送 61	テレビ若手 37		NHK教育 12
宮城	仙台 019	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石巻 020	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼 021		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田 022		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館 023				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲 024		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビユー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
	鶴岡(酒田) 026	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビユー山形 22				山形テレビ 39
	米沢 027		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビユー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
福島	福島(郡山) 028		NHK教育 2		テレビユー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
	いわき 029		テレビユー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
	会津若松 030	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビユー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		

- ご自分のお住まいの地域を選んで放送が受信できないときは、近隣の地域を選んでください。
地域チャンネル設定(P.26)は、テレビの中継局には対応しておりません。中継局からの電波を受信したい場合は、チャンネル編集(P.27)で個別にチャンネル合わせをしてください。
- 八王子にお住まいの方で、放送が受信できないときは、「23区」に設定してください。
- 横浜にお住まいの方は、通常は「横浜2」に設定してください。「横浜2」の設定で放送が受信できないときは「横浜1」に設定してください。

地域番号		放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
茨城	水戸(ひたちなか) 031	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立 032	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮 033	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎTV 31	テレビ東京 17
	矢板 034	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎTV 33	テレビ東京 61
群馬	前橋 (伊勢崎・高崎) 035	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	桐生 036	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
埼玉	浦和 (三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越) 037	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	熊谷 038	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
	秩父 039	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉	千葉 (我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代) 040	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	銚子 041	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
東京	23区 (昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹) 042	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子 043	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	多摩 044	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
神奈川	横浜1 (横浜の一部) 045	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
	横浜2 (横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横浜質) 046	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
	平塚(茅ヶ崎) 047	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
	秦野 048	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
	小田原 049	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	甲府 050	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野1 051		NHK総合 44	長野朝日 40		テレビ信州 42		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2 052		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 8		信越放送 11	
	松本 053		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
	飯田 054			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
	岡谷・諏訪 055				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟(長岡) 056			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
新潟	上越 057	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	富山 058	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
	高岡 059	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
石川	金沢(小松) 060		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
石川	七尾 061	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井 062			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀 063						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12

地域番号表(つづき)

リモコンのチャンネル番号

都道府県名	地域番号	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	3
	地域名(対応都市)			
	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名
	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル

放送局名、受信チャンネルは
当社の調査によるものです。
(1999年3月現在)

	地域番号	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岐阜	岐阜(大垣) 064	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	高山 065		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	東海テレビ 8			岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
	中津川 066			NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26		中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡(清水・焼津) 067		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	浜松 068		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士(富士宮) 069		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	三島・沼津 070		NHK教育 51	静岡第1 51		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 59		静岡放送 55	
	島田 071	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
	藤枝 072	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋(安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田) 073	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	豊橋(豊川) 074	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田 075	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津(鈴鹿・松坂・四日市) 076	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	伊勢 077	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
	名張 078	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大津 079		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
	彦根 080		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都(宇治) 081		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴 082		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	福知山 083		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大阪(池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾) 084		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸 085		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
	神戸灘 086		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西 087		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
	三木 088		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
	姫路 089		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	明石(加古川) 090		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
	奈良(橿原) 091		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
奈良	五条 092		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
	和歌山 093		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
	海南・田辺 094		NHK総合 50	テレビ和歌山 58	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取 095	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
	松江 096	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
島根	浜田 097		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
	岡山(倉敷) 098	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陰放送 11	
	津山 099		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陰放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
岡山	笠岡 100		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陰放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	

	地域番号	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
広島	広島 101	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
	福山 102	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
	尾道 103	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	呉 104	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口 (山口・防府) 105	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	下関 106	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
	宇部 107	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	岩国 108	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島 109	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松 110	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
	丸亀 111	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山 112		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
	新居浜 113		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
	今治 114		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	宇和島 115	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知 116				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡 117	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
	久留米 118	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 80		TXN九州 14	福岡放送 52
	大牟田 119	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
	北九州 120		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	行橋 121		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀 122		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎 123	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	佐世保 124		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
	諫早 125	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本(八代) 126		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分(別府) 127			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津 128			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎(都城) 129						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
鹿児島	延岡 130		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島 131	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根 132		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋 133		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇(沖縄) 134		NHK総合 2			琉球朝日放送 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

本誌に掲載の放送局名・チャンネル番号は、2019年10月現在のものです。変更がある場合は、本誌の更新版をご覧ください。

仕様

項目	型名	AV-29HF90
種類		BSフラットテレビ
受信方式		NTSC
受信チャンネル		VHF 1~12/UHF 13~62/CATV C13~C38/ BS 1・3・5・7・9・11・13・15
使用電源		AC100V、50/60Hz
消費電力		156W 待機時0.14W
年間消費電力量		172kW・h/年
画面寸法(幅×高さ×対角)		54.1×40.6×67.6cm
音声出力		10W+10W (8Ω)
スピーカー		8cm×12cm 楕円型、2個
アンテナ端子		VHF/UHF 75Ω、F型 BS 75Ω、F型 (BSコンバーター用電源DC15V 4W重畳)
入力・出力端子	ビデオ1/2/3/4入力端子 (ビデオ2はデコーダー入力と共用)	S1映像 (S映像) : Y 1V(p-p)、75Ω、同期負 C 0.286V(p-p) (バースト信号)、75Ω 映像 : 1V(p-p)、75Ω、同期負 音声 : 0.5V(rms)、ハイインピーダンス
	ビデオ5入力端子	映像 : D端子 (D1) 音声 : 0.5V(rms)、ハイインピーダンス
	コンポーネント映像入力端子 (ビデオ3)	Y 1Vp-p、75Ω、同期負 Cb、Cr 0.7Vp-p、75Ω
	モニター出力端子 (BS出力と共用)	S1映像 (S映像) : Y 1V(p-p)、75Ω、同期負 C 0.286V(p-p) (バースト信号)、75Ω 映像 : 1V(p-p)、75Ω、同期負 音声 : 0.5V(rms)、ローインピーダンス
	ビットストリーム出力端子	0.5Vp-p、75Ω
	検波出力端子	0.67Vp-p、75Ω
	AFC入力端子	BTA S-1003に準拠
	ヘッドホン端子	直径 3.5mm ステレオミニジャック
最大外形寸法(幅×高さ×奥行)		73.2×58.5×50.9cm
質量(重さ)		47kg
付属品		表紙をご覧ください。
別売品		テレビスタンド RK-C28FD1 アンテナ混合器 VZ-84

※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。

This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。

※ テレビの型(29型等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。

※ 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

※ 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での年間視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

※ このテレビは、「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。



ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング

58～59ページをご覧ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

東京 ☎ (03) 5684-9311

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪 ☎ (06) 6765-4161

〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>



JVC

日本ビクター株式会社

テレビ事業部

〒306-0698 岩井市大字辺田1106番地 電話 (0297) 35-0066

© 1999 VICTOR COMPANY OF JAPAN, LIMITED

LCT0645-001A-H
1199-TN-VP-JMT